

東京女子体育大学／東京女子体育短期大学

TWCPE

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学
2026

東京女子体育大学
東京女子体育短期大学

受験生の方はこちら

<https://www.twcpe.ac.jp/navi/>



2026
GUIDE BOOK

CONTENTS

02	What is TWCPE? 東女体大で手に入れる3つの力
06	教育スローガン「極匠伝承」
08	各界で活躍する先輩たち OG's VOICE
12	2024 パリオリンピック特集!
14	東京女子体育大学とオリンピック
16	建学の精神・教育理念・教育目的
17	学長からのメッセージ・教育目標・3つのポリシー

学部・学科紹介

18	大学／体育学部 体育学科
20	4年間の成長イメージ・カリキュラム・取得できる免許・資格
22	教職体育学専攻コース
24	スポーツ健康学専攻コース
26	コーチング学専攻コース
28	スポーツマネジメント学専攻コース
30	教員×学生対談
31	Professor's Voice
32	短期大学／こどもスポーツ教育学科
34	2年間の成長イメージ・取得できる免許・資格
35	創作オペレッタ
36	こども教育コース
38	スポーツ教育コース
40	教員×学生対談
41	Professor's Voice
42	学外学習
44	キャリアセンター／卒業生の進路状況・就職先内訳
46	内定者VOICE
48	教職センター／教職ラーニングステーション
50	CLUB ACTIVITIES(クラブ活動紹介)
54	競技力を高める東女体大のスポーツ施設
56	キャンパスライフを支える施設／CAMPUS MAP／学生寮
58	学費・奨学金／大学概要
59	周辺図／キャンパス情報
60	TWCPE GROWTH STORY

一生ものの、
姿勢をつくる。

幼いころからの憧れ、子どもの笑顔、身になる資格。
大切なもの、手にしたいものは人それぞれにある。
そんなあなたが、目指すあなたになるために
一本、芯の通った力を身に付けたいと思いませんか。
アスリートも、先生になりたい人も、
スポーツが大好きな人も、教え合い、学び合う。
互いに切磋琢磨し、ときに励まし合い
身近でがんばる仲間が、今日の自分を奮い立たせる。
ここで培う経験と学びは、一生もの。
なりたい自分になる確かな力を、
東京女子体育大学・東京女子体育短期大学で。

What is TWCPE?

東女体大で手に入れる
3つの力

専攻コースによる
実践的な学び

01

磨きあえる力

「もっと深く学びたい」「将来の目標をかなえたい」。そんな想いに合わせて選べる専攻コースでは、実践的な学びが広がっています。学びの中で苦手なことに挑むときは、周囲の仲間や教員の力を借りて前に進むことができます。もちろん、あなたが力を貸すこともあるでしょう。こうした、ともに学びあう経験が磨きあえる力を養います。



02

求められる力

大学での学びを卒業後も活かすため、教員免許をはじめとする、さまざまな免許・資格取得を教員と職員がサポート。行動力や主体性、課題解決能力など社会で求められる力を伸ばし、あなたの「なりたい」を全力で応援します。免許・資格取得に挑戦した大学生活は、かけがえのない思い出になるでしょう。



03

伝えられる力

社会に出るとグループのリーダーとして自分の考えや思いを伝える機会が増えます。もし、人前で話すことが苦手であれば、リーダーを任される機会が多い東女体大は成長のチャンス。最初は自分の考えを伝えることに躊躇うかもしれません。意見がぶつかるときもあるでしょう。でも、その経験が将来、自信を持って行動できるあなたをつくるのです。



極匠伝凛



極

技術力を磨く。
動きが変わる。

東京女子体育大学・
東京女子体育短期大学が目指すのは、“運動
文化の発信基地”。そのために求められるの
は、実践者として十分な技術力を持つこと。
指導者の一言が能力を引き出し、より洗練さ
れた動きへと導きます。



可能性を、
力に
変える
ために。
。

指導のプロと現場で学ぶ。

目の前にいる競技者にアドバイスを求められ
たとき、どうしたら動きが変わるかを的確に指
摘できる指導者となるために。科学的な知識
や理論に裏付けされた実践的な指導法を各
分野の先生から学びます。

匠



伝

学び合い、教え合う。

お互いの考えから学び、創り上げていく経験
を通してはじめて得ることができる力。教育の
担い手として、子どもたちに「伝える」ことを大
切にする。このプロセスが主体的に取り組む
力を育てます。

伝統が創る、空気をまとう。

「凛と立つ」意志のある眼差し、背筋の伸びた
姿勢、ひときわ目を引く存在感。女子体育の
先駆けとして120年以上の歴史を刻んできた
東京女子体育大学・東京女子体育短期大学
では、教育を通して思慮深く、高潔な人格形
成を目指します。

凛



OG's VOICE

なりたい自分への力、どのように見つけましたか？

ひと足先に東女体大・東女体短大を卒業した先輩たちをインタビュー。
大学時代にどのような力を身に付け、なりたい自分をかなえたのか、
そして今の仕事への想いなどリアルな声をお届けします。

01

専門的な知識と人に寄り添う力で マルチに活躍できるトレーナーに

所属していた陸上競技部では、辛いトレーニングを仲間と切磋琢磨しながら、専門競技のハンマー投げに専念していました。シーズン終わりの怪我をきっかけに自分の身体と向き合い、基礎的なトレーニングやスポーツ全般の知識の習得に尽力。教育心理学やスポーツ心理学の授業で学んだ、健康面や心理状態に合わせて指導方法を変える力は現在の仕事にも活かされています。今後は身に付けたコミュニケーション力と知識で、トレーニングからコンディショニングまで「マルチに活躍できるトレーナー」になることが目標です。

ホテルニューオータニ(東京)
ゴールドensp・ニューオータニ

大和田 真菜 さん
体育学部 体育学科卒業



02

苦手克服の経験で学んだ 相手に伝える力

体育の実技授業では、経験のないスポーツや苦手なスポーツに取り組むこともあります。私は入学前から水泳が苦手でしたが、先生方の指導のおかげで苦手意識を克服できました。水泳以外にも世界レベルの先生方による授業を通じて、相手に分かりやすく説明する力や自信を引き出す指導力が伸長。この力は新入社員の指導係を務めたときに活かされました。就職活動では好きなことや達成感を得られた経験から接客業を選択。皆さんも自分の好きなことに自信を持って将来の選択をしてほしいと思います。

ゴディバ ジャパン株式会社
マルイファミリー海老名店

熊坂 菜々子 さん
体育学部 体育学科卒業



03

挫折をバネに獲得したのは 何事も諦めず、やり抜く力

スポーツの経験を活かして人の役に立つ仕事をしたい、視野が広く、コミュニケーション力の高い大人になりたいと思っていました。在学中の部活では、メンバーから外されて心が折れそうになりながらも、地道に練習を継続。その姿を見ていた後輩とも良い関係を築くことができ、諦めなかったことで周囲を見る力も身に付いたように感じます。今、警察官としてこの制服を着ていると、さまざまな方から感謝されることがあり、使命感や意欲も高まります。東女体大で培った、何事もやり抜く精神でこれからも成長していきたいです。

警視庁
荻窪警察署

久後 沙也香 さん
体育学部 体育学科卒業

OG's VOICE

04

愛をもって生徒と接して
指導力を高めたい

教職に就いて1年、授業以外にもバドミントン部と生徒会執行部の顧問、生活指導などに力を注いでいます。授業がうまくいなくて悔しい日もありますが、日々いろいろな出来事が起こるところが面白いです。東女体大への進学は、私が教職を目指すきっかけとなった高校時代の恩師の薦めから。バドミントンを続けたい、体育の先生になりたいという思いを両立するのに最適な環境でした。大学時代に先生から教わった「愛をもって生徒に接する」ということを胸に留めて、これからも生徒一人ひとりの可能性を引き出せる先生を目指してがんばります。

東京都立練馬高等学校
高等学校教諭

新垣 百花 さん
体育学部 体育学科卒業



05

実際に試して身に付いた
より良い授業をつくる力

中学・高校の体育教師を目指していましたが、母校の小学校で運動会の練習をしていた子どもたちの成長に感動し、小学校教諭にも関心をもちました。教育実習を通して、小学校教諭としての道を決意しました。東女体大では実際に子どもの立場で授業を体験することで、授業内容を工夫する大切さを実感。たくさん調べてつくった授業でも、実際に試してみると新たな発見があり、「なるほど」と思うことが毎回ありました。今後は体育の指導方法の研究にも力を入れる予定です。陸上競技が苦手な子どもも楽しく取り組める授業を目指します。

大田区立大森第一小学校
小学校教諭

鎌野 歩美 さん
体育学部 体育学科卒業

06

大学で培った基礎力と
積み重ねた経験で
新たな課題に向き合う

社会福祉法人 大和学園福祉会
認定こども園 こっこる

小林 ゆう香 さん
こどもスポーツ教育学科 こども教育コース卒業

幼い頃から夢は幼稚園教諭で、体を動かすことも好きだったので、両方が学べる東女体短大を選びました。現在の職場を選んだ理由も、保育と体操の先生の両方ができるのが魅力だったから。子どもたちの日々の成長を身近で見られることが日々のやりがいです。経験を重ねるに連れて、大学で得た知識や技術が子どもと向き合う基礎力になっていると実感します。今は新たな課題として、発達に違いのある子どもと一緒に体操を楽しみ、将来の自立につながる支援や保育を目指していきたいと考えています。



07

社会福祉法人 大和学園福祉会
認定こども園 こっこる

川村 果穂 さん
こどもスポーツ教育学科 こども教育コース卒業

子どもの成長を
ともに喜びながら
指導力も成長させたい

この園には東女体短大の卒業生もおられ、先輩方に助けていただきながら2年目を迎えました。今は3歳児を担当しており、体操やピアノのほか、手遊びや絵本の読み聞かせなどを取り入れて、毎日が同じ活動にならないように工夫。授業で学んだ遊び方のレパートリーが、とても役立っています。子どもたちがひとつずつ、できることが増えていくこと、その喜びを保護者の方と共有できるのがやりがいです。1年目の経験を活かし、設定した課題を着実に実行していきながら、自分自身も成長していきたいです。



PARIS 2024

アスリートだけじゃない。

「スポーツを支える」という関わり方

東女体大の先生や卒業生には、メディアや選手のサポートなどスポーツを支える分野で活躍している方が多数います。あなたも新たな将来の可能性を見つけてみませんか？

武道・柔道

佐藤 愛子 准教授

2008年
北京オリンピック出場

東女体大で広がる
オリンピックや
好きな競技を支える道

現役時代はオリンピック出場や勝利に全力を注ぎ、誰かを導くことを考える余裕はあまりなかったように思います。しかし、引退後に大学の事務員として働き始めた際、カウンター越しに学生たちと接する中で、教員が学生と深く関わる姿に憧れを抱くようになり、誰かを支えることの魅力に気づきました。

現在は東女体大で指導者として学生をサポートしています。また、オリンピックをはじめとする大会では柔道の解説者として参加することもあります。

東女体大は指導者の育成にも力を入れているので、ボランティアや通訳、教員、練習パートナーなどスポーツを支える多様な役割を目指すことができる大学です。2021年の東京オリンピックでは、柔道部の部員が選手や試合会場をサポートする機会にも恵まれました。自身が選手として参加するだけではなく、ボランティアを通してオリンピックやパラリンピックという大舞台で好きな競技を支えていると実感できる機会が多いことも、東女体大でスポーツを学ぶ魅力であると思います。

Profile

2008年北京オリンピック代表。2011年パリ世界柔道選手権大会 57kg級優勝。そのほか国内外の大会で活躍し、引退後は指導者として柔道の普及に尽力。オリンピックや世界柔道選手権大会では解説を担当し、競技の魅力を発信している。現在は東京女子体育大学の准教授として柔道の授業を担当しながら、柔道部の顧問としても活動中。



2024年パリオリンピックでは、女子48kg級から78kg超級まで6階級の試合を解説。専門用語を分かりやすい言葉で説明することで、初めて柔道を見る人にも柔道の面白さが伝わるように意識した。

スポーツを支える

Cross Talk

選手と一緒に、その瞬間を生き、共に戦う。

支えることで得られる学びや感動がある。

小林 パリオリンピックでは、フェンシング女子チームの選手ではなくサポート役として同行しました。日本代表として競技に出られない悔しさはありましたが、苦楽を共にしてきた選手たちを全力で支えたいと思い、決断しました。

郷倉 私はフェンシング日本代表のスポーツ通訳として、フランス人コーチと選手の意思疎通をサポートするのが主な役割でした。オリンピックは何事に対してもルールが厳格だったため、練習する場所や時間、会場の動線などの情報を把握し、事務的な業務も行っていました。

小林 現地では選手を第一に考え、何時間でも一緒に練習したり、スパーリングの時は対戦相手のプレースタイルを真似てみたり。選手のためになることを考え、誰よりも動いて、誰よりもがんばろうと心がけていました。

郷倉 現地での行動から、その思いは伝わっていました。選手は「自分中心」に考えるものですが、サポートメンバーとして「相手中心」に気持ちを切り替え、スタッフとして身を削れることは素晴らしいと思います。小林さんは選手の精神面にも気を配り、ムードメーカーとしても貢献されていました。

小林 ありがとうございます。精神面のストレスでいうと、コミュニケーションがとても大切だと思います。マリーンさんはコーチと選手の繋ぎ役として、互いに言葉が足りなかったり、ニュアンスが伝わりにくかったりするところを的確にフォローしてくれます。言葉も難しすぎず、長すぎず、瞬時にぱっと入ってくるよう通訳してくださいました。そのサポートに多くの選手が助けられたと思います。

郷倉 小林さんからの評価は、通訳として何より嬉しいです。フェンシングは瞬で状況が変わる競技なので、スピードとタイミングが重要。種目による特性の違いも理解していないと、適切な通訳はできないと意識しています。

小林 今回のオリンピックで感動したのは、選手が競技会場に登場した瞬間と、メダルを獲得した時。それまでの過程を身近に見てきたからこそ、今までの

努力が結果として残せたことに、ぐっと込み上げてくるものがありました。

郷倉 私は日本のメダリストたちが、パリ中心部に設けられた「チャンピオンズパーク」を歩くシーン。現地での不安や緊張を乗り越え、成長してきた選手一人ひとりの姿が思い浮かび、彼らを誇らしく思いました。

小林 支える側にしか見えない光景、味わえない感動がありますね。それがサポートメンバーの魅力であり、大きな喜びとやりがいだと感じました。

郷倉 私は選手の身近でさまざまな場面に立ち会えるのが面白くて仕方ないんです。まさにその瞬間を、選手と共に生きて、一緒に戦っているように感じるんです。

小林 私はプレーヤーとしての学びも得られました。オリンピックという特別な雰囲気へのまれ、本来の実力が出しきれない場面を目の当たりにして、技術面だけではなくメンタル面の強化も必要だと実感しました。今後の私の目標は、代表選手として次のオリンピックでメダルを取ること。今からオリンピックを見据えて心の準備も行い、挑戦していきたいです。

郷倉 私の目標は、スポーツ通訳という職業の認知を広めること。アスリートを支えるチームの一員として認められ、その役割や重要性などの理解も深めていければと考えています。

小林 東女体大の授業で栄養や筋肉などについて学んだことは、選手にアドバイスする時に役立ちました。自分ができることを全力でがんばってきた経験は、アスリートであっても誰かを支える立場であっても、共有できる知識や力になると思います。

郷倉 トランポリン部に入りたくて入学し、在学中はアクロバットに関心を持ったり、ボランティアで通訳をしたり。自分の好きや得意を追求していたら、それらを全部繋げてくれるスポーツ通訳という職業に出会いました。東女体大は自分らしくいられる道に出会える、多くのご縁がある環境だと思います。



©FIE 2024/augustobizzi/日本フェンシング協会

フェンシング 通訳
郷倉 マリーンさん

Profile

1993年生まれ。日本人の父とフランス人の母を持つ。高校卒業まではフランス人学校に通い、帰国子女枠で東京女子体育大学に入学。卒業後はスポーツ通訳として活躍している。

フェンシング(サポート)
小林 かなえさん

Profile

1997年生まれ。東京女子体育短期大学に入学。2年後東京女子体育大学へ編入。卒業後は選手として活躍中。



※選手の名前は大会出場当時のものです

1956

(昭和31年11～12月)

第16回メルボルン大会

〔体操競技〕池田弘子、久保田恭子、坂下千津子

1964

(昭和39年10月)

第18回東京大会

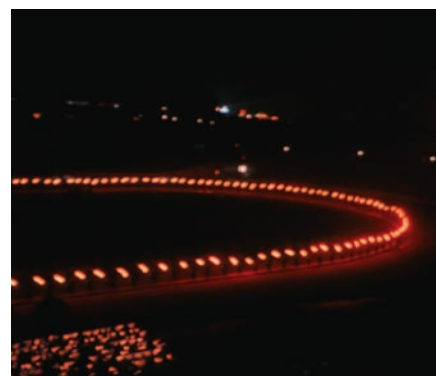
前夜祭に全学生が参加してダンスを披露。閉会式には松明の演技を披露。

1968

(昭和43年10月)

第19回
メキシコシティ大会

〔バレーボール〕井上節子、福中佐知子



松明の演技／1964年・東京



新体操個人(秋山エリカ)／1984年・ロサンゼルス、1988年・ソウル

1992

(平成4年7～8月)

第25回バルセロナ大会

〔新体操個人〕川本ゆかり
〔陸上競技・10km競歩〕佐藤優子
〔フェンシング〕高柳裕子
〔カヌー〕小林美幸

1996

(平成8年7～8月)

第26回アトランタ大会

〔新体操個人〕山尾朱子
〔ソフトボール〕藤本佳子
〔フェンシング〕久保紀子



開会式の入場行進／1956年・メルボルン



藤村トヨが応援団長として参加したときに使用したトランク

1972

(昭和47年2月)

(冬季)
第11回札幌大会

〔スピードスケート〕小野沢良子

1980

(昭和55年7～8月)

第22回モスクワ大会
(日本不参加)

〔フェンシング〕横井晶子(代表に決定)

1984

(昭和59年7～8月)

第23回ロサンゼルス大会

〔新体操個人〕山崎浩子、秋山エリカ
〔フェンシング〕宮原美江子
〔陸上競技・やり投げ〕森美乃里

1988

(昭和63年9～10月)

第24回ソウル大会

〔新体操個人〕秋山エリカ、大塚裕子
〔カヌー〕小林美幸、中里晴美
〔フェンシング〕宮原美江子

1998

(平成10年2月)

(冬季)第18回長野大会

〔スケート・ショートトラック〕田中千景
〔リュージュ〕柳澤しの
〔アイスホッケー〕大野ゆかり

東京女子体育大学とオリンピック

TWCPE × Olympic

1956年の第16回メルボルン大会から半世紀以上の長きにわたって、多くのオリンピック選手を輩出してきた東京女子体育大学・東京女子体育短期大学。これからの大会を見据えてさらなる飛躍を目指しています。

本学の学生が初めてオリンピックという大舞台で活躍したのは、昭和31(1956)年に開催された第16回メルボルン大会。3人の選手が「体操競技」に出場し、「団体総合」「徒手体操」で6位入賞を果たしました。そして昭和39(1964)年の第18回東京大会では、前夜祭でマスゲーム(輪のダンス)、閉会式で松明の演技を、本学の学生が披露。幻想的で美しい松明の演技は、観客の記憶に残る素晴らしいフィナーレとして、今も語り継がれています。

写真提供:フォート・キシモト

東女体大とオリンピック
詳細はホームページを
ご覧ください



スケート ショートトラック(田中千景)／1998年・長野、2002年・ソルトレークシティ、2006年・トリノ



ソフトボール(佐藤理恵)／2004年・アテネ、2008年・北京

2006

(平成18年2月)

(冬季)
第20回トリノ大会

〔スケート・ショートトラック〕田中千景

2008

(平成20年8月)

第29回北京大会

〔ソフトボール〕佐藤理恵
〔新体操団体〕三澤樹知、原千華
〔フェンシング〕原田めぐみ
〔サッカー〕加藤與恵

2012

(平成24年7～8月)

第30回ロンドン大会

〔新体操団体〕深瀬菜月、三浦莉奈

2021

(令和3年7～8月)

第32回東京大会

〔ソフトボール〕森さやか
〔水球〕有馬優美
〔ハンドボール〕藤井紫緒
〔自転車・マウンテンバイク〕今井美穂

2024

(令和6年7～8月)

第33回パリ大会

〔通訳〕郷倉マリーン
〔フェンシング(サポート)〕小林かなえ

2000

(平成12年9～10月)

第27回シドニー大会

〔ソフトボール〕増淵まり子
〔新体操個人〕松永里絵子
〔新体操団体〕岡森まどか、満邊ゆかり、中田真美、村田由香里

2002

(平成14年2月)

(冬季)
第19回
ソルトレークシティ大会

〔スケート・ショートトラック〕田中千景

2004

(平成16年8月)

第28回アテネ大会

〔新体操個人〕村田由香里
〔ソフトボール〕佐藤理恵
〔フェンシング〕原田めぐみ
〔サッカー〕酒井與恵



サッカー(酒井與恵)／2004年・アテネ、2008年・北京



水球(有馬優美)／2021年・東京



自転車・マウンテンバイク(今井美穂)／2021年・東京



フェンシング 通訳(郷倉マリーン)・フェンシング サポート(小林かなえ)／2024年・パリ
©FIE 2024/augustobizzi/日本フェンシング協会



東京女子体育大学・東京女子体育短期大学

建学の精神

「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」

この建学の精神は、藤村トヨの女性観、教育観により確立したものです。

教育理念

東京女子体育大学・東京女子体育短期大学は、建学の精神に基づき、体育・スポーツの知の獲得と深い洞察力を身に付け、運動文化伝承の担い手として、凛とした次世代のリーダーとなる人材を育成します。

教育目的

[大学]

本学は、体育・スポーツの専門的な知識・技能の教授、研究を通して、品格ある有能な女子体育指導者を養成するとともに、幅広い分野で社会の発展に貢献する人材を育成することを目的とする。

[短期大学]

本学は、体育・スポーツの実践的な知識・技能の教授、研究を通して、品格ある有能な女子体育指導者を養成するとともに、幅広い分野で社会の発展に貢献する人材を育成することを目的とする。

藤村トヨの想いと考え

藤村トヨ

腰
伸
ば
せ
即
腹
の
力

運
動
の
時
に
も

思
慮
の
時
に
も

臥
し
て
も

座
し
て
も

行
く
時
に
も

立
つ
時
に
も

腰
伸
ば
せ



本学は、日本初的女子体育教師養成学校として創設され、創設時から音楽を使った体操遊戯を取り入れ、1世紀以上にわたって社会に貢献してきました。健康の秘訣として藤村トヨが提唱したこの教えは、事における精神的構えとして現在でも本学を象徴する教訓として生きています。

東女体大の沿革
詳細はホームページを
ご覧ください



MESSAGE

学長からのメッセージ

本学園の創設は明治 35(1902)年で、令和 4(2022)年に創立 120 周年を迎えました。実質的な創設者、藤村トヨの掲げた建学の精神は「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」です。さらに、明治、大正、昭和、平成、令和と時代の変化にあわせて建学の精神を捉え直し、常に新しい教育を展開しています。

この創立 120 年を機に、東京女子体育大学・体育短期大学が進む新たな道を切り拓き、スポーツを「する」「みる」「ささえる」という視点から、「国民が生涯にわたり心身ともに健康で文化的な生活」を送るために、体育・スポーツが持つさまざまな力を世の中に発信いたします。今後予測困難な時代へと変革しつつある社会での活躍を約束するものとして、本学では令和7(2025)年度から、新カリキュラムを導入しました。大学「体育学部 体育学科」では学生のニーズに寄り添い、入学後に教養・専門基礎を学び、進路や専門を考え、3年次から将来を見据え〈教職体育学専攻コース〉〈スポーツ健康学専攻コース〉〈コーチング学専攻コース〉〈スポーツマネジメント学専攻コース〉のいずれかを選択する「Late Specialization」を導入しています。4つ

の専攻コースでは、より深く主体的に問いを持ち、問題を見つけ、課題を設定し、解決に向けて行動を起こす探究の学びのスタイルを構築するものです。

短期大学「こどもスポーツ教育学科」は、こどもの運動教育に特化した実学を学ぶことができ、小学校、幼稚園、保育士の資格が取れ、社会に出て即戦力になる人材を育成します。さらに、大学と短期大学は同じキャンパス内にあり、学生同士の交流はもちろんのこと、一緒に学ぶ機会もあり、編入する学生も多くいます。

本学の教育理念は、「体育・スポーツの知の獲得と深い洞察力を身に付け、運動文化伝承の担い手として、凛とした次世代のリーダーとなる人材の育成」です。東京女子体育大学・体育短期大学では、体育・スポーツの学びにより、第三の推論法(アブダクション)を身に付けることができ、それはすべての活動において、女性リーダーの育成に繋がるものです。

体育・スポーツの専門性を高めたい人、またスポーツの持つさまざまな力を社会に発信したい人も、ぜひオープンキャンパスなど、本学に足を運び在学生と触れあい、女子大ならではの教育力の素晴らしさを実感していただきたいと思います。

学長 金子 一秀

教育目標・3つのポリシー

詳細はホームページを
ご覧ください

大学／
体育学部体育学科



短期大学／
こどもスポーツ教育学科



大学／体育学部 体育学科

新体操競技
秋山 エリカ教授
1984年
ロサンゼルスオリンピック出場
1988年
ソウルオリンピック出場



学部・学科について
詳細はホームページを
ご覧ください

人の潜在能力を発揮させ、 社会に活力を与えるスペシャリストへ

授業は、外国語やさまざまな分野の探究を通じて人間性を育む教養科目と、スポーツの専門的な知識や運動スキルを習得する専門科目、正しく指導する力を培う教職科目の3分野。各分野のスペシャリストによる深く丁寧な指導を通して、教育への情熱や高度な専門知識と技能を育成。学校や社会・企業が求める優れた指導者や専門家となる力を育みます。

体育・スポーツの
専門科目

人間性を育む
教養科目

指導力を養う
教職科目

こんな人を求めています

- 高度な教職力の獲得に意欲を持ち、学校教育に強い関心を持っている人。
- より高いレベルの、もしくは幅広い種類のスポーツ技能を習得したいという強い向上心を持って、努力を惜しまない人。
- 体育・スポーツの振興に貢献したいという熱意を持ち、教師や指導者を目指す人。
- スポーツの実技だけでなく、スポーツ科学、コンピューター、外国語などの知識も意欲的に習得し、その能力を自身の成長につなげられる人。

Point

学びのポイント

1 充実した体育施設をフル活用して学べる

全天候型の陸上競技場や球技・体操競技といった競技専用体育館などの施設が充実。また最新の測定評価装置を備え、スポーツ科学の面からも学習できます。



2 約8割の学生が教員免許状を取得

中学校や高等学校の保健体育の教員を目指す学生が多いのが本学の特徴。教員免許状取得のための学びを通して、指導者としての資質を身に付けます。



3 専門家による丁寧かつハイレベルな授業

ベテランの指導者や各分野のスペシャリストが講義や実技を担当。また日本代表として活躍する学生も多く、一緒に学ぶことでたくさんの刺激が得られます。



4 4つの専攻コースで専門性を磨ける

3年次からは専攻コースに分かれて学びを深めます。将来を見据えた高度な専門知識と技能を身に付け、さらには指導者としての能力を養います。



4年間の成長イメージ

1年次

本学の教育理念や基礎理論などを学び、
体育大学での学びの基盤を作る。

2年次

理論・実技で学んできた知識を活かし、
より複雑な問題に取り組む力を付ける。

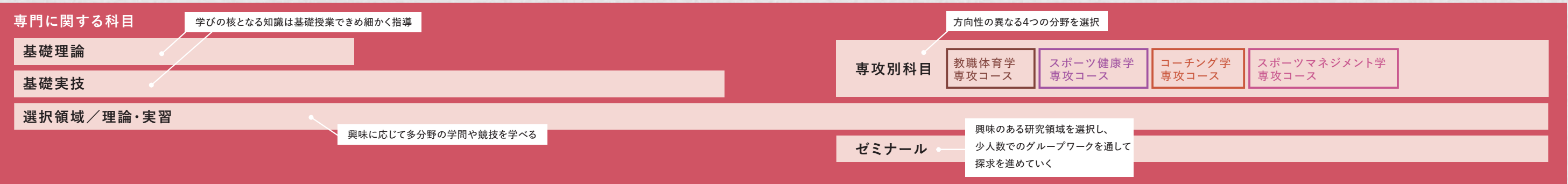
3年次

4つの専攻コースに分かれて、
志望に応じたより専門的な知識を付ける。

4年次

大学の学びの最終段階として、
より深く、実践的な内容を学び取る。

教養科目



教職に関する科目

1年次の学びは…

これからの学びの基礎となる重要科目を修得。
グループ担任制で、きめ細かいサポートも受けられます。

外国語やさまざまな分野の授業で豊かな教養を育みつつ、国際人としての
素養や表現力の基盤を形成。また、スポーツ心理学やスポーツ栄養学など
さまざまな理論を学び、陸上競技・水泳・武道などの実技を通して基本的な
動きを理解しながら、スポーツを「学問」として体得していきます。

2年次の学びは…

スポーツに関連した
より専門的な理論を学びます。

1年次に修得した、スポーツの基礎理論や基礎技能を発展して学びます。
さらに選択科目のベーシックコーチング論などの授業ではスポーツと人のメ
カニズムを学び、指導力を養います。またスポーツ医学やスポーツ生理学の
授業では、体の機能について学び、指導力や緊急時の対応力を培います。

3年次の学びは…

より専門性の高いフィールドに踏み込んで学修。
2年次に履修した科目の発展科目にも挑戦。

4つの専攻コースから1つを選びます。また、いずれのコースに所属しても、中学校・高
等学校教諭一種免許状(保健体育)が取得できるカリキュラム編成となっています。希
望するゼミナールに所属し、専門分野について講義と実技を通して理解を深めます。
授業は少人数で行われるため、一人ひとりきめ細かい指導を受けることが可能です。

4年次の学びは…

教員免許状を取るために、3週間の教育実習に参加。
また自分のテーマを決めて、卒業研究に取り組みます。

これまでの学びをさらに追究し、社会人になるための準備を整える1年です。
教育実習では中学生や高校生の授業を受け持ち、ホームルームや部活動の
指導も体験。また卒業研究の発表会では、教員からの学術的な質問に答える
質疑応答があるなど、さまざまな場でこの4年間で培った力が試されます。

カリキュラム

●必修 ○選択 ◎集中授業(学内・学外) 下線は、教育職員免許状取得希望者の必修科目

		1年次		2年次	
		前期	後期	前期	後期
教養科目		●藤村トヨの教育 ●国語基礎講座 ○体育・スポーツ学入門 ○自然と生命 ○情報リテラシー ○英語コミュニケーションⅠ ○ドイツ語コミュニケーションⅠ ○韓国語コミュニケーションⅠ	●キャリアデザイン ○歴史の探究 ○日本語の探究 ○芸術の探究 ○数と思考 ○英語コミュニケーションⅡ ○ドイツ語コミュニケーションⅡ ○韓国語コミュニケーションⅡ	○社会の探究 ○日本国憲法 ○スポーツ美の探究 ○英語表現Ⅰ ◎キャリアトレーニング	○探究の論理 ○キャリア探究講座 ○女性と生活 ○英語表現Ⅱ
		◎オーストラリア英語研修(隔年開講) ◎ボランティア理論 ◎ボランティア実習			
専門に関する科目	基礎理論	○生理学 ○スポーツ原理	○スポーツ史 ○スポーツ運動学(含運動方法) ○スポーツ心理学		
	基礎実技	○体づくり運動Ⅰa ○ダンスⅠa ○器械運動Ⅰa ○水泳Ⅰa ○陸上競技Ⅰa	○体づくり運動Ⅰb ○ダンスⅠb ○器械運動Ⅰb ○水泳Ⅰb ○陸上競技Ⅰb	○武道(柔道) ○新体操 ○陸上競技Ⅱ ○球技(ソフトボール・ハンドボール)	○武道(剣道) ○器械運動Ⅱ ○ダンスⅡ ○球技(テニス・バドミントン)
	ドキュメント実習	○球技(バレーボール)	○球技(バスケットボール)	◎マリンスポーツ実習 ◎キャンプ実習	◎スキー実習 ◎スノーボード実習
	選択領域理論・実習	○運動器機能解剖	○衛生学及び公衆衛生学 ○スポーツ栄養学	○スポーツ生理学 ○発育発達論 ○体カトレーニング論 ○ニュースポーツ ○レクリエーション演習Ⅰ ○エアロビックダンス	○スポーツ医学(含救急法、看護法) ○スポーツマネジメント論 ○ベーシックコーチング論 ○バイオメカニクス ○スポーツデータサイエンス ○体カトレーニング実習 ○野外教育論 ○レクリエーション演習Ⅱ
				◎アスレティックコンディショニング	
専門科目					
教職に関する科目		○教職論	○ICT活用教育に関する理論及び方法 ○生徒指導論(含進路指導)	○教育原理 ○教育心理学 ○保健体育科教育法(体育)Ⅰ ○保健体育科教育法(保健)Ⅰ ○総合的な学習の時間の指導法	○教育行政学 ○教育課程論 ○保健体育科教育法(体育)Ⅱ ○保健体育科教育法(保健)Ⅱ ○教育相談

取得できる免許・資格

教員免許状

資 格	大学／体育学部体育学科
高等学校教諭 一種免許状(保健体育)	●
中学校教諭 一種免許状(保健体育)	●
小学校教諭 二種免許状	▲
幼稚園教諭 二種免許状	▲

スポーツ関連資格

資 格	大学／体育学部体育学科
スポーツコーチングリーダー(共通科目Ⅲ)*	◎
(公財)日本スポーツ協会 ジュニアスポーツ指導員	◎
スポーツプログラマー	◎
(公財)健康・体力づくり事業財団 健康運動指導士	◎
健康運動実践指導者	◎
(公財)日本パラスポーツ協会 初級パラスポーツ指導員	●
(特非)日本トレーニング指導者協会 トレーニング指導者(JATI-ATI)	◎
(一社)全国体育スポーツ系大学協議会 JPSUスポーツトレーナー	◎
(公財)日本レクリエーション協会 スポーツ・レクリエーション指導者	●
レクリエーション・インストラクター	●
日本赤十字社 赤十字救急救急員	○
赤十字水上安全法救助員I	○

※共通科目Ⅲを取得した場合、共通科目Ⅱも自動的に取得したと見なされます。

- ・・・定められた科目を履修し、卒業することによって取得できる資格
- ▲・・・大学3年次から併設の短期大学で開講される教育職員免許状等で定められた科目を履修し、
要な単位を修得することによって取得が可能(科目等履修制度)
- ◎・・・指定科目を履修することにより、在学中に受験することができる資格
- ・・・指定講座を受講、試験に合格することで取得できる資格

理学療法士・作業療法士・鍼灸等の 国家資格取得希望者の進路支援

国家資格の取得を目指す学生への支援として、専門学校と協定を結んでいます。
推薦(指定校)制度や入学金、学費等の費用が免除・減免される制度があります。

教職体育学専攻コース

保健体育科教育
梶 将徳講師

学校教育におけるさまざまな問題をとらえ、対処する能力を育成。

コースのねらい

教職に向けた強い意志をもって生徒の質の高い学びに向けてより高度な専門知識・技能の向上や教職に関する実践的な能力を育むことを目的とするコースです。体育学の知識・技能の習得はもちろん、さらに高度な教育に関する総合的な教職力を養成し学校現場に送り出すことになります。さらに、連携協定を締結した上越教育大学大学院へ進学し高度な教職力を磨くこともできます。

授業科目例



学校教育を充実・発展させていくため、実践的に学んでいく。

学校ネットワーク論

学校に関わる組織や機関及び地域社会等との連携・協働の方法等について実践的に学び、さらに、そのネットワークを活かすための教員のリーダーシップの在り方を追求します。



教育活動を体験し、教職を目指す確かな意思と実践力を培う。

学校体験学習

公立小・中・高等学校において授業実習(教壇実習)以外のすべての教育活動を体験して、学校現場の課題や教職の魅力等を体感し、教職を目指す確かな意思と前向きな実践力を培います。



学校教育の課題についての理解を深め、学校改善のための実践力を培う。

未来の学校教育実践論

学校教育が直面する教育課題を取り上げ、実態、要因、対応などについて小グループや全体での議論を通して児童生徒に対する理解を深めながら教員としての実践的な力を高めます。

先輩たちの卒業研究テーマ

- 漫画教材を用いた道德授業の展開
- 保健体育の授業におけるeスポーツの導入の可能性の一考察
- 体育嫌いをゼロにする体育授業の実現
- 絵を効果的に活用した道德教材の在り方
- コミュニケーション能力を高める学級活動の一考察
- 部活動での指導者の体罰未然防止について 一部活動指導者のインタビューからー など



2026年度時間割(前期・後期)イメージ

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
前期	1 道德の指導法	教育の方法及び技術	特別支援教育概論	学校保健	学校体験学習	舞踊教育論
	2 水泳指導方法及び実習	体育測定・統計		保健体育科教育法Ⅱ		
	3	球技指導方法及び実習	ゼミナール			
	4 器械運動指導方法及び実習		インターンシップ	未来の学校教育実践論	身体学	

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
後期	1	体育科教育学			体育実技指導研究	音楽効果論
	2	体育カリキュラム論				体づくり運動指導方法及び実習
	3 ダンス指導方法及び実習	球技指導方法及び実習	ゼミナール	特別活動の指導法		
	4 陸上競技指導方法及び実習		スポーツカウンセリング			

スポーツ健康学専攻コース

スポーツ栄養学
筒井 孝子教授

運動・身体活動と健康との 関わり方について科学的理解を深める。

コースのねらい

医学や生理学、解剖学の観点からスポーツと健康に関する知識を深めるコースです。健康づくりや障がい者スポーツの指導者として役立つ資格の取得に関連する科目が多く、医療や福祉などさまざまな分野にも活かせる力が身に付きます。自分自身の健康はもちろんのこと、周りの人を健康にする「健康づくりの伝道師」になれる力を養います。

授業科目例



リハビリや介護の現場でも活かせる
トレーニング法を習得。



健康状態を判断し、必要な運動を
処方できる力を身に付ける。



生活習慣病予防・改善に効果的な
運動に関する知識を習得。

健康体力づくり指導方法及び実習

子どもから高齢者まで、さらに関節障害を持つ人や介護予防のための運動方法について幅広く学びます。指導者役となりロールプレイをすることで、指導現場での実践力も身に付きます。

健康評価の理論と実習

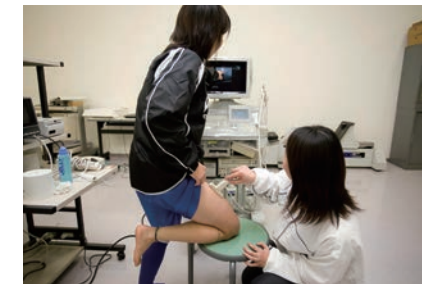
全身持久力や動脈硬化度、骨密度など、健康度や体力を測定する方法と評価を学びます。その上で、一人ひとりに適した安全で効果的な運動を処方し、指導する力を習得します。

予防医学

健康づくりの指導を行う「健康運動指導士」に必要な知識の習得を目指し、メタボリックシンドロームや生活習慣病などに関連する医学的・栄養学的なことを学びます。健康な人だけでなく、血圧や血糖値が高い人などへの運動指導の理解が深まります。

先輩たちの卒業研究テーマ

- 自重負荷トレーニングの痩身効果について
- 運動部活動と精神健康度の関係
- 身体活動状況と睡眠状況の関係
- アロマオイルによる気分の変化
- 筋硬度と肩こりの関係
- 大学生における食の知識と意識に関する調査 など



2026年度時間割(前期・後期)イメージ

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
前期	1 教育の方法及び技術	保健体育科教育法Ⅱ		道徳の指導法		舞踊教育論
	2 体育ダンス	体育測定・統計		学校保健		運動処方論
	3	コンテンプラリーダンス	ゼミナール			
	4 予防医学		インターンシップ		体力評価の理論と実習	

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
後期	1		特別支援教育概論		体育実技指導研究	音楽効果論
	2					
	3 健康マラソン・ウォーキング実習		ゼミナール		健康評価の理論と実習	
	4		スポーツカウンセリング	特別活動の指導法		

コーチング学専攻コース



球技・ソフトボール 佐藤 理恵准教授
2004年 アテネオリンピック出場 銅メダル
2008年 北京オリンピック出場 金メダル

自身の専門スポーツを論理的に深く追求する。

コースのねらい

学生生活をかけて取り組む専門スポーツ活動の全体像とその意味を、より深く理解するコースです。自身の競技力やパフォーマンスを多角的に分析する能力を養い、理想に立ち向かうプロセスを論理的に考えることができますようになります。アスリートとしての心構えや技術の考え方を学ぶことによって、将来の指導者、あるいはコーチング活動の道を開くことができます。

授業科目例



人間の運動の本質を理解し、動きを見抜ける指導者を目指す。

運動観察論

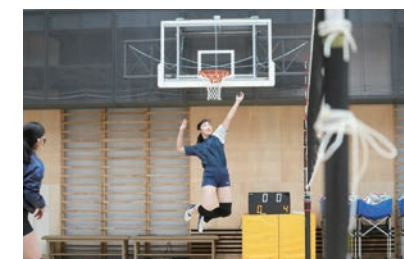
人間の運動は感覚によって成り立っています。コンピュータでも解明できない生命ある人間の運動を、指導者がどのような態度で見抜いていけばよいのかについて考えを深めます。



ダンスの理論と実践を学び、表現するから魅せる力・教える力へ。

ダンスコーチング論及び実習(表現論)

表現技法(踊れる身体、表現する身体)を獲得し動きを創出し、試みつつ洗練し、自己表現を向上させます。また、さまざまなダンス芸術作品を鑑賞し、作品力や指導力を磨き上げます。



一つひとつのステップを丁寧に教えられる指導者に。

バレーボールコーチング論及び実習

スパイクなどの技を学んだ後は、試合形式でルールやチームの動き方を習得します。一つひとつ理解しながら段階的に身に付けることで、分かりやすく指導する力を磨きます。

先輩たちの卒業研究テーマ

- 女子大学生アスリートのマインドフルネスと競技不安および抑うつ症状との関連性の検討
- チーム競技におけるコミュニケーション方法の問題性とプレーへの影響について
- 跳馬の助走における踏み込み踏み切り技術の動感構造に関する運動学的一考察
- 新体操競技におけるルール変遷と高得点を獲得する為の演技構成についての一考察
- 足舟状骨疲労骨折の受傷から試合復帰後の記録
- 陸上競技の投擲種目における体幹の柔軟性と競技力の関係 など



2026年度時間割(前期・後期)イメージ

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
前期	1	体育測定・統計		道徳の指導法		舞踊教育論
	2	体育ダンス	保健体育科教育法II	学校保健	身体学	
	3	教育の方法及び技術	コンテンポラリーダンス	ゼミナール	スポーツ技術論	
	4	コーチング論及び実習(競技論)	インターンシップ		体力評価の理論と実習	

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
後期	1	運動観察論			体育実技指導研究	音楽効果論
	2		特別支援教育概論		スポーツ戦術論	
	3		ゼミナール			
	4	コーチング論及び実習I	スポーツカウンセリング	特別活動の指導法		

スポーツマネジメント学専攻コース

体育原理
早瀬 健介教授

体育・スポーツを理解し、 幅広いマネジメント能力を育成。

コースのねらい

これまでの日本のスポーツは、主に学校教育の枠組みの中で行われてきました。しかし、これからは地域、産業、野外などの幅広い領域でスポーツを行うことが一般化していきます。このコースでは、1・2年次に習得した知識を活かし、幼児、高齢者、障がいを持つ人などの幅広い人々に対して、スポーツを通じてより良い生活を提供していくことのできるようなマネジメント能力を養います。

授業科目例



スポーツの「当たり前」を疑い、
スポーツを一生好きになる。

スポーツ社会学

スポーツを取り巻くさまざまな社会問題を、丸ごと学ぶ講義です。部活動における「体罰」や上下関係、オリンピックの功罪など、スポーツの「当たり前」を疑います。



日本のスポーツ振興の在り方から
危機管理まで広く知識を深める。

スポーツ行政学

スポーツ振興の仕組みと現状・課題等を学習、自身の言葉でスポーツを語り実践できる能力を培います。授業後半ではスポーツにおけるリスクマネジメントへの理解も深めます。



アウトドラスポーツ・野外活動を
マネジメントする能力を習得。

アウトドラスポーツ演習

アウトドラスポーツや野外活動のマネジメントについて実践的に学ぶ授業です。目的や対象、環境に応じてイベントを企画運営する能力を身に付けます。

先輩たちの卒業研究テーマ

- 思考とスポーツパフォーマンス —パフォーマンスを發揮するためのプラス思考転換方法—
- 誰もが楽しく活動のできるスポーツクラブに向けた今後の発展の在り方 —障害者に対応したスポーツクラブ事例を参考とした更なる発展の可能性について—
- パラアスリートが直面する困難
- スポーツにおけるストレスへの効果的な対応についての研究
- 女子アスリートの食事に関する実態の研究 など



2026年度時間割(前期・後期)イメージ

前期		Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
	1		体育測定・統計		保健体育科教育法Ⅱ		舞踊教育論
	2	体育ダンス	教育の方法及び技術	特別支援教育概論		身体学	
	3	道徳の指導法	部活動マネジメント演習	ゼミナール	地域スポーツ演習	アウトドラスポーツ論	
	4			インターンシップ	学校保健	体力評価の理論と実習	

後期		Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
	1			特別活動の指導法	スポーツメディア演習	体育実技指導研究	音楽効果論
	2	スポーツ社会学	スポーツ行政学		スポーツマネジメント演習		
	3			ゼミナール			
	4			スポーツカウンセリング	特別活動の指導法		

INTERVIEW

学んだこと。 学んでほしいこと。

教員×学生対談

身に付けた「人間力」で、成長の好循環が生まれる。

アスリートである前に、身に付けるべき力

今丸先生 競技力向上は大きな目標の一つですが、アスリートである前に学生であり人間であると考えています。学生として真面目に勉強に向き合い、社会性や思いやりを身に付けた「人間力」の養成を重視しています。

佐藤さん 部活で先生は、常にアスリートとして恥ずかしくない行動をするようにとおっしゃっています。実際に勉強にも全力で取り組む先輩方がおられ、プレー面でも成長されている姿を見て、人間力の大切さを実感しています。

今丸先生 一方、バレーボールの授業では個々のレベルに大きな差があります。そのため、苦手な人には最後まで積極的にボールを追うこと、上手な人は実力差をカバーするよう伝えています。

佐藤さん 授業の時はなるべく、バレーボール未経験者の人も気後れせずプレーできるように、楽しさを感じてもらえるよう心がけています。

今丸先生 そう。スポーツを通じて人間力を養い、人間性の向上が競技力アップにつながっていく。その好循環によって、学生の人間力がより高まっていくと考えています。

自立する力、成長する力を

佐藤さん 人間力で特に高めたいのは、自立する力、成長していく力です。大学に入って視野が広がり、お手本となる先輩方を見ていて、それが必要だと実感しました。私も後輩に「こうなりたい」と思ってもらえる行動やプレーのできる先輩になりたいと思っています。

今丸先生 佐藤さんは1年生でのレギュラー選出や怪我などを経験し、困難に直面しても落ち着いて乗り切れるようになったと感じます。現状に満足せず、これからもますます上を目指してほしいですね。

佐藤さん はい、東女体大でスピード力やジャンプ力をもっと磨き上げて、必要とされる選手になれるよう練習に取り組んでいきたいと思っています。将来は実業団でバレーボールを続けることが私の目標です。

今丸先生 自分で決めたことを最後までやり切る意思や行動が、なりた自分になるためには必要です。競技を通じて人生というコートの外でも活かせる力が身に付くよう、全身全霊でサポートすることが私の役割だと思っています。

佐藤 彩夏さん

体育学部 体育学科2年
東京都 下北沢成徳高等学校出身

球技・バレーボール

今丸 好一郎 教授

Professor's Voice

がんばるあなたをあと押しする、最強の教員陣。

大学入学する目的に
しっかり悩めば、
見える世界が変わる



担任として生徒との学びや人間関係を豊かにするために、教育目標や理論を学校の教育方針に合わせて実践する力を身に付けます。授業では、学生が児童生徒の視点でなく、教壇に立つ時の見方・考え方へ変わるように指導しています。教科書やテストのない担任の仕事は、児童生徒の人格形成など教育的意義が多くあります。場面に応じた「語る言葉」を学生同士で実演・検証し、現場で即戦力となる力を養えます。大学に入学するのなら、その目的についてしっかり悩んで入学してください。すると、大学生というステージに立ったとき、それまでとは見える世界が変わります。

特別活動

小西 悦子 教授

スポーツ心理学や臨床心理学などの理論や研究を基に、アスリートの心理サポートをするときに配慮すべきことを体系的に学びます。アスリートがパフォーマンスを発揮できない背景には、さまざまなメンタルヘルスの問題(例:うつ病、摂食障害)が関連していることがあります。授業を通して異なる立場の人々の理解を深め、自分自身や周りの人々を大切にできるようになることを目指してほしいです。本学には、夢に向かってがんばる学生を全力で応援する熱心な教員や職員が多くいます。競技や専門分野を極めたい人、最高の仲間や指導者に会いたい人に、ぜひ入学してほしい大学です。

スポーツ心理
栗林 千聡 講師

多様性を知り、
他者への理解を深めて
個人を尊重できる人に



「できない」人と
同じように悩むことが、
他者への思いやりを育む



実技授業、特に器械運動では、「できる」「できない」が明確に伝わります。また、運動が「できる」ようになるコツは人それぞれです。自分だけの「できる」コツだけに向き合うのではなく、「できない」世界にもアンテナを張り、できなくて苦しんでいる人と同じように悩むことで、他者を思いやる気持ちが養われます。本学の魅力は、専門性の高さと少人数制の教育にあります。一人ひとりの学生と真剣に向き合う教員と、まるで中学や高校のように身近に接することができる仲間がいます。その環境の中で学年が上がるにつれて明るくなっていく姿も特徴です。しっかりと自分に向き合い目標を見定めていく中で、学生たちは凛とした女性へと成長していきます。

器械運動

井上 麻智子 講師

短期大学／こどもスポーツ教育学科



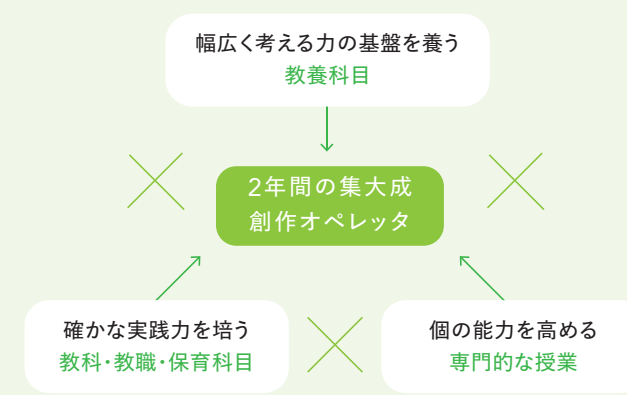
音楽
三好 優美子教授



学科について
詳細はホームページを
ご覧ください

将来を見据えて育てられる、 保育・幼児・児童教育のエキスパートへ

教養科目によって幅広く考える力の基盤を養い、教科・教職・保育に関する科目から、子どもたちの感性を育てるための確かな実践力を培います。体育短期大学の特性を活かした専門的な体育教育や「動き・音・もの」づくりについて深く学べる授業、創作オペレッタの制作過程では学生たちの特性を活かし、2年間の学びの集大成として、オペレッタを創り上げます。



こんな人を求めています

- スポーツを愛し、子どもを愛する人。
- 体育、スポーツ、音楽、美術などの知識や技能を習得して自分の個性を伸ばし、豊かな人間性を身に付けたいと思っている人。
- 大学への編入学によって短期大学での学習を発展させ、教育、体育・スポーツのより高度な知識や技能を習得することを目指す人。

Point

学びのポイント

1 進路に合わせた 2つのコース

子どもの能力を伸ばすことができる保育者・教育者を育てるために、こども教育・スポーツ教育の2コース制を導入。それぞれの現場に即した実践的な学びを行い、即戦力を養います。



2 体育短期大学ならではの カリキュラム

幼少期に必要とされる、音楽や体育などを専門的に学ぶことができます。特に「子どもの運動と遊び」など特色ある授業を通し、優れた指導力を培います。



3 「動き」「音」「もの」の 創造を実践

子どもに楽しさや喜びを伝え、豊かな感性を育てられるよう、「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」をテーマに、心と身体で実感できる教育活動を行っています。



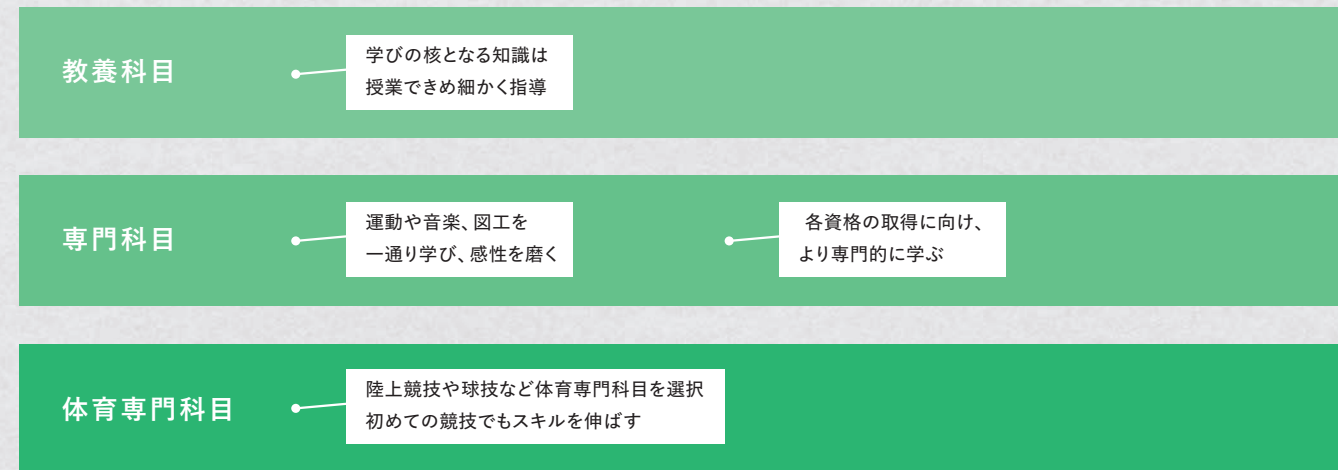
4 将来の幅を広げる、 取得可能な資格

こども教育コースは幼稚園教諭免許状・保育士資格の取得ができ、スポーツ教育コースは幼稚園・小学校の教員免許状が取得可能。さまざまな現場で活躍できます。



2年間の成長イメージ

1年次	保育・幼児教育や児童教育の基礎理論などを学び、現場で指導できる力を付ける。
2年次	1年次の学びをさらに発展させ、社会に役立つ実践力を磨き上げる。



1年次の学びは…

講義と実技で専門性を磨き、また現場での実習で将来のイメージをつかみます。

保育者・教育者の業務や役割を学ぶだけでなく、実際に自分で手や体を動かしながら発達段階に合わせた指導方法を身に付けたり、情操教育に必要な創造力を養います。さらに保育所や幼稚園、小学校へ訪問し、先生がどのように子どもたちに関わっているかを深く理解。自分の進路を考える機会にもなります。

2年次の学びは…

学外実習を重ねることで個の力を身に付け、創作オペレッタで集団の力を身に付けます。

資格取得に向けてより実践的に学んでいきます。学外実習では実際に子どもと触れ合う中で失敗や成功を重ね、大きく成長できます。また学生たちで創り上げる舞台「創作オペレッタ」では、練習から本番までさまざまな場面で2年間の学びを実践する機会が豊富。仲間と協力しながら成功へと導きます。

取得できる免許・資格

教員免許状・保育士資格

資 格	短期大学／こどもスポーツ教育学科	
	こども教育コース	スポーツ教育コース
小学校教諭 二種免許状		●
幼稚園教諭 二種免許状	●	●
保育士資格	●	

スポーツ関連資格

資 格	短期大学／こどもスポーツ教育学科	
	こども教育コース	スポーツ教育コース
(公財)日本スポーツ協会	スポーツコーチングリーダー(共通科目)* ◎	共通科目Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ ◎
	ジュニアスポーツ指導員 ◎	◎
	スポーツプログラマー	◎
(公財)日本バラスポーツ協会	初級バラスポーツ指導員 ●	●
(公財)日本レクリエーション協会	レクリエーション・インストラクター ●	●
日本赤十字社	赤十字救急法救急員 ○	○
	赤十字水上安全法救助員Ⅰ ○	○

※共通科目にはⅠ～Ⅲまでの種類があります。

・共通科目Ⅱを取得した場合、共通科目Ⅰも自動的に取得したと見なされます。

・共通科目Ⅲを取得した場合、共通科目Ⅰ・Ⅱも自動的に取得したと見なされます。

●・・・定められた科目を履修し、卒業することによって取得できる資格

◎・・・指定科目を履修することにより、在学中に受験することができる資格

○・・・指定講座を受講、試験に合格することで取得できる資格

TOPICS

みんなで創り上げる 創作オペレッタ

こどもスポーツ教育学科では2年次に、歌・音楽・ダンスの要素を取り入れたミュージカル「創作オペレッタ」に取り組みます。

2年間で学んだ「動きづくり」「音づくり」「ものづくり」の知識や技術を最大限に活かし、

脚本、作詞・作曲、振り付け、衣装・小道具製作、照明プランまで、すべて自分たちの力で創り上げる、

学びの集大成の場となっています。



オープニング



演目：マリンタウンのキセキ



上演までのプロセスが、
現場の実践力を磨く。

チームワークで、最高の舞台を

こども教育コース・スポーツ教育コース合同で行う「創作オペレッタ」。全体で協力しながら学生たちが自身の力で準備を進めます。発表に向けて学生一人ひとりの思い描くイメージが異なるため、意見がぶつかることも。そこで納得いくまで何度も話し合ったり、新しいアイデアを出したりと学生たちはアクションを起こすように。次第に「観客に伝わる表現とは何か」を考え、行動できるようになっていきます。

舞台経験が、社会で活躍する力に

準備を始めてから約1年後、外部ホールで観客が見つめる中、本番を迎えます。学生たちは緊張しつつも、仲間との日々を振り返りながら最高のパフォーマンスを披露します。無事に幕が下りた後の達成感は、一生ものの経験になります。「創作オペレッタ」を通して学生たちは、全員で一つのことをやり遂げたという自信はもちろん、子どもに伝えるための表現力や、仲間の気持ちを考えて助け合う協調性、自分の役割を自発的に考え行動に移せる自主性を身に付けます。これらはすべて社会で活躍するために必要な力。この経験を胸に、学生たちは社会へと旅立ちます。

本番までの道のり

授業中だけでなく、空き時間や放課後にも集まり、1年かけてさまざまな準備を行います。



テーマやストーリー、登場人物の設定などを意見を出し合って決めます。一人ひとり異なる視点を活かすことで、より魅力的な劇を創り込んでいきます。



衣装や小道具もすべて手作り。思い描く世界観をきちんと表現して子どもたちに伝えられるよう、授業や実習での学びを最大限に活かします。



「このシーンは、どういう歌詞やメロディなら、観客に楽しく伝わるかな？」など、自分たちで考えて作詞・作曲。豊かな表現力が磨かれます。



本番が近づくと、衣装を着て通し稽古をします。細かい動きやセリフなどを本番直前まで何度も見直し、ブラッシュアップします。

こども教育コース

美術
渡邊 洋教授

実践を重ね、保育者・教育者どちらの道にも進むことができる力を培う。

コースのねらい

子どもが社会の中で生活できる力を身に付けられるよう、保護者の代わりとなって“生活の援助”を行う保育者。子どもに言葉や数といった知識や、生活する上でのルールを教えて“社会的な成長を援助”する教育者。そのどちらにもなれる力を、専門性の高い講義や演習、実習を通して育みます。将来は保育者・教育者両方の視点を持って、子どもに関わることができます。

授業科目例



乳幼児期の発達段階に応じた「食」について理解する。

子どもの食と栄養

「食事」は生きるための基本的な行動であり、その基礎をつくる小児期の食環境について学びます。実習を通して乳幼児期の発達段階に応じた調理方法などの技術を身に付けます。



子どもが楽しく一緒に歌えるピアノ奏法を習得。

音楽BI

現場で活かせる基本的なピアノ奏法を習得。楽譜の読み方など基礎知識を理解した上で、子どもに視線を送りながら、一緒に弾き歌いできるまでの力を身に付けます。



子どもの成長において重要な乳幼児期の「言葉」を理解する。

保育内容(言葉)指導法

乳幼児が自分の伝えたいことを言葉で表現し、相手の話す言葉を聞こうとする意欲や態度を育てるために必要な「乳幼児期の言葉」についての知識・技術を身に付けます。

2026年度時間割(前期・後期)イメージ

幼稚園教諭免許状・保育士資格取得(1年次)

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
前期	1	子どもと環境	球技(バスケットボール)	子どもの健康	スポーツ原理	音楽A
	2	子どもと人間関係	保育実習指導I	藤村トヨの教育	音楽BI	自然と生命
	3	教育原理 (含学校の制度と経営)	子どもと表現	キャリアデザイン	子どもの食と栄養	体づくり運動Ia
	4	情報機器演習I	社会福祉	障害児保育I (含特別支援教育)	保育原理	国語基礎講座
	5	教育実習指導 (幼稚園)	オーストラリア英語研修			

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
後期	1	保育内容(人間関係) 指導法	球技(バレーボール)	子ども家庭福祉	保育内容(身体表現) 指導法	音楽BII
	2	保育内容(環境) 指導法	保育実習指導I	スポーツ心理学	水泳Ib	陸上競技Ib
	3		保育内容(言葉) 指導法	子どもの保健	子どもの食と栄養	リズム遊び(含リミック)
	4	情報機器演習II	数と思考	障害児保育II (含特別支援教育)	発達心理学	教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)
	5	教育実習指導 (幼稚園)	オーストラリア英語研修			

スポーツ教育コース

ダンス
高橋 佳子講師

幼児教育・児童教育を縦断的に学び、
各年代に必要な教育の知識を養う。

コースのねらい

3歳から12歳という、重要な時期における教育について学びます。人がどのように発達し、成長していくのか講義や実習を通して理解することによって、各年代にどのように接する必要があるのか、どのような学びが必要なのか深く考える力を身に付けます。また、幼稚園から小学校への連続した学びについて知ることで、先を見据えた教育を行うことができます。

授業科目例



子どもの表現力を引き出す
ものづくりを実践。

図画工作I

子どもの柔軟な発想を養う、絵の具や粘土などを使ったものづくりを学びます。描く・切る・付ける遊びを繰り返し実践し、子どもが楽しく取り組める指導法を考えます。



子どもと豊かに関わる「柔らかな
ところとからだ」を獲得する。

保育内容(身体表現)指導法

乳幼児期に育みたい資質・能力を理解し、からだによる創造的な表現活動を学びます。さらにその経験を乳幼児から小学校高学年に提供する手段と指導法を身に付けます。



生活科指導の基礎知識と
具体的な指導方法を学ぶ。

生活科教育法I

子どもたち自身に、学校や地域、家族との関わり方を考えさせる生活科指導の基礎知識を学びます。動植物の飼育・栽培などさまざまな体験を通じた教育法を習得します。

2026年度時間割(前期・後期)イメージ

幼稚園・小学校教諭免許状取得(1年次)

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
前期	1 子どもと環境	算数	体育科教育法	子どもの健康	音楽BI	音楽A
	2 子どもと人間関係	理科教育法	藤村トヨの教育	球技(バスケットボール)	社会	自然と生命
	3 教育原理 (含学校の制度と経営)	子どもと表現	キャリアデザイン	国語(含書写)	スポーツ原理	
	4 情報機器演習I	図画工作I		教師論	国語基礎講座	
	5	教育実習指導 (幼稚園)	オーストラリア英語研修			

	Mon.	Tue.	Wed.	Thu.	Fri.	Sat.
後期	1 保育内容(人間関係) 指導法	球技(バレーボール)		保育内容(身体表現) 指導法	音楽BII	教育の方法及び技術 (情報通信技術の活用含む)
	2 保育内容(環境) 指導法	算数科教育法	スポーツ心理学	社会科教育法	国語科教育法	
	3 生活	保育内容(言葉) 指導法		体育	音楽科教育法	
	4 情報機器演習II	図画工作II		発達心理学	図画工作科教育法	
	5	教育実習指導 (幼稚園)	オーストラリア英語研修			

INTERVIEW

学んだこと。

学んでほしいこと。

教員×学生対談

なりたい自分を明確にし、近づくための力を身に付ける。

授業と現場で身に付く実践力

中井さん 私は子どもが好きで、幼い頃から水泳やピアノを習っていました。自分の関心や特技を活かしたいと思い、保育と運動を学べる東女体短大を選択しました。

堀内先生 本学では保育の基本的な知識や技術に加えて、運動時の体の使い方や表現方法なども学びます。私の授業では子どもの「運動遊び」について、楽しく遊びながら基本的な動きを習得していく展開方法や、興味の引き出し方などを指導しています。バラエティー豊かで多面的なカリキュラムを展開しているのが東女体短大の特徴です。

中井さん 堀内先生の授業では、子どもの様子、場所、道具など、その時の状況や場面に合わせてさまざまな遊びの引き出しを持つように、という言葉が印象的でした。実習では導入から運動遊びまでスムーズに進めることができて、授業が活かされていると実感しました。

堀内先生 授業と現場での経験がつながることで、運動遊びなどの実践力が身に付いていきます。こうしたスキルは、東女体短大だからこそ養われる力だと思いますね。

「やってみる、なってみる」姿勢が大切

堀内先生 中井さんは好奇心旺盛で、多趣味ですよ。
中井さん 新しいことに挑戦したい気持ちが強くて、今はアクアダイビングやスポーツ教育などもしています。

堀内先生 新しい経験や趣味を学びにつなげようとする意欲も感じます。なりたい自分を見つけるには、実際に「やってみる、なってみる」行動を重ねていくことが大切だから。

中井さん 入学してからさまざまな経験をしていく中で、目標がより具体的になってきました。今は、子どもたちにたくさんの曲をピアノで弾けて、一緒に運動遊びが楽しめる体育大ならではの保育士になりたいと考えています。

堀内先生 自分がどのような保育をする先生になりたいのか、目指す保育観や保育者像を明確にすることはとても大切です。実際に保育士になっても、現実の厳しさや目の前のことで精一杯になることもある。そんなとき、自分の指針や理想を持っていると、行動や考え方が変わります。その繰り返しで自身を成長させ、なりたい自分に近づくための方法なのだと思います。

保育実践
堀内 亮輔 講師

中井 真生さん
短期大学／こども教育コース2年
富山県立富山いずみ高等学校出身

Professor's Voice

がんばるあなたをあと押しする、最強の教員陣。

自律的な思考力と
実践的な学びで
自分の可能性を広げる



本学では、保育・幼児教育の専門科目に加え、体育やスポーツ教育に特化したカリキュラムや保育園・幼稚園・地域社会での実習を通じて、実践的な経験を積める環境が整っています。授業では、学生が自ら課題を発見し、解決策を考えるプロセスを重視し、自律的な思考力や問題解決スキルを養えます。2年間という限られた期間で学びの質を向上させるには、積極的に授業や実習に取り組み、同じ目標を持つ仲間と切磋琢磨することが、成長の大きな原動力となります。保育や幼児教育を通じて子どもの成長を支えたい、自分の可能性を広げたいという強い意欲を持った方に入学してほしいと考えています。

保育内容
土井 晶子 教授

子どもや保育について関心を持ってもらい、学生が自ら考え、答えを見つけ出す姿勢を大切にしています。授業では、子どもや保育のことを「面白がる力」と「協働する力」を身に付けてほしいと考えています。子どもたちと一緒に楽しみ、仲間と協力しながら保育に取り組む力は、保育者にとって欠かせないものからです。本学の強みは、身体を通した学びの土台がある学生が集まっていることです。女子体育の長い歴史の中、脈々と受け継がれてきた身体を通した学びは本学の大きな魅力です。身体を動かすことが好きで、人との関わりに喜びを感じる人に入学してほしいですね。

幼児教育
村石 理恵子 准教授

子どもと共に楽しみ
仲間と協働して
成長を支える保育者へ



豊富な資格で
女性のキャリア
形成を支える



保育士や教員などの「専門職」は、自分の考えに理由や根拠を持ち、それを相手に分かりやすく伝える力が必要です。学生の皆さんには、日々の学習を通してこれらの力を習得してほしいですね。また、「結婚」や「出産」などでライフスタイルが変化する女性にとって、「資格」を持っていることは大きな強みです。本学では、幼稚園教諭に併せて保育士資格や小学校教諭の免許を取得できます。その後、大学へ編入し、中学校や高校の教員免許を取得する人も少なくありません。このように多くの資格を取得できることは本学の最大の魅力であり、女性のキャリア形成を支えてくれるでしょう。

社会福祉
青山 有希 講師

Field Trips 学外学習

教室の外だからこそ、学べることがある。
仲間と一つの目標に向かう経験が、実社会で必要な連携力を育むきっかけに。

東女体大の学びの場は、キャンパスの中だけではありません。

山、海、川、街、そして海外へも飛び出して、さまざまなスポーツや課題に挑戦しながら学ぶたくさんの機会があります。

現場で仲間と力を合わせる経験から、きっと多くのものが得られるでしょう。



オーストラリア英語研修 大学 短大

オーストラリアで英語学習をしながら、現地の文化を学ぶ講座です。一般家庭にホームステイし、異文化理解・国際交流活動を通して自然に生きた英語が身に付きます。言語習得だけでなく現地の人とのコミュニケーションを実践することで国際的な視野を広げます。



マリンスポーツ実習 大学 短大

静岡県土肥海水浴場で行う4泊5日の実習です。水泳運動能力の鍛錬や、水難救助方法の習得、海の自然環境の理解を深めることなどを目的としています。また、集団宿泊生活を通し、周りと協力する力や自発的に行動する力を養います。



スキー実習 大学 短大

新潟県妙高高原のゲレンデで4泊5日をかけて行います。スキーを基礎から学び動作を習得した後、斜面コースの滑走に挑戦。スポーツとしてスキーを楽しむだけでなく、雪山や天候の知識も深めます。



介護等体験 大学 短大

[教員免許状取得希望者]

小学校、中学校の教員免許を取得するために必須要件である体験です。特別支援学校や社会福祉施設などで計7日間仕事を体験し、さまざまな人と関わることで教員としての視野を広げます。大学は主に3年次に、短期大学は1年次に行います。



教育実習・幼稚園実習・保育実習・施設実習 大学 短大

[教員免許状・保育士資格取得希望者]

教員免許状・保育士資格を取得するために必須要件である実習です。実習先に赴き、大学で学んだ知識や技能を用いて実習を行います。実際の現場で指導を実践することで、自分の課題に気づき、新たな目標を得られる貴重な機会です。



野外活動演習 短大

静岡県国立中央青少年交流の家で3泊4日をかけて実施。普段とは異なる生活の中で野外炊飯・レクリエーション・自然観察などを通して野外活動の楽しさを学びます。この実体験から児童や生徒に野外活動の楽しさや自然の面白さを教える指導力を養います。



キャンプ実習 大学 短大

長野県戸隠高原にて、キャンプや登山の基礎的な知識・技術を習得する実習を行います。山間部における集団行動の注意点や、野外での寝床・食事の準備方法などが習得でき、指導者として山間部へ児童・生徒を引率する際の指導方法なども学べます。



スノーボード実習 大学 短大

スノーボードの知識や技術を習得する実習です。新潟県妙高高原を訪れ、4泊5日をかけて仲間とともに上達を目指します。基礎から学ぶことができるため初心者から参加でき、上級者はさらなる技術向上が見込めます。

学外の学びをさらに広げるボランティア活動

小学校・中学校での授業補助や放課後活動の支援、地域のお祭り参加など、活動はさまざま。
興味のあるプログラムに参加できます。

ボランティア活動は、大学生活では出会えない多くの人と関わり、視野を広げる機会になります。本学では学生のボランティア活動を積極的に推進するためにボランティアの理念や意義、福祉活動についての基本を学ぶ「ボランティア講座」を開講。その他、学生への情報発信、ボランティア派遣なども行っています。講座・活動は、単位としても認定され修了証が発行されます。



新体操競技部・バレエボール部・ストリートダンス部など多くのクラブが地域のイベントでボランティア活動をしています。



ボランティア講座では、車椅子バスケットボールなどを体験し、障がい者スポーツについて理解を深めます。



近隣自治体などから、公立小学校・中学校・高等学校の「部活動指導補助」のニーズは高く、授業・クラブ活動の空いている時間を利用して部活動指導員が活動・経験をすることもできます。

ボランティア活動を支える 地域交流センターの取り組み

本学の地域交流センターでは、学生の積極的なボランティア活動をサポートするだけでなく、地域の方に向けた公開講座の実施を通して、活気に満ちた地域コミュニティづくりに貢献しています。

●ジュニア・ユースクラブ／定期レッスン

体育大学の特性を活かし、地域の子どもたちを対象に講座を開講しています。ジュニア・ユースクラブでは新体操、ヒップホップを学ぶことができます。



新体操クラブ



ヒップホップクラブ

●公開講座

幼児から高齢者まで幅広い年齢の地域の方々が楽しみながら参加できる公開講座を開講しています。



高校生講座「バレーボール」

Career Center

キャリアセンター

一人ひとりの夢をかなえるために、
それぞれに合った就職をサポート

東女体大で学んだ学生たちは専門性やコミュニケーション力が高く、就職先の学校や企業から非常に良い評価を得ています。そのため「今年もぜひ東女体大の学生に来てほしい」と求人情報が多く集まるほど。そのような高いスキルと人間性を身に付けた学生たちが自らの望むフィールドで生き生きと活躍できるよう、本学ではさまざまな職種や業界に合わせた講座や、個別のキャリア相談、豊富な就職情報の紹介など、手厚いサポート体制を整えています。



サポート例

● キャリアカウンセリング

学生の考えをまとめる手助けをし、納得のいく進路選択に導きます。

● 応募書類の添削、面接指導

エントリーシートや自己PRの書き方指導、面接のアドバイスを行います。

● 個別面談

学年別に学生の進路希望を確認し、就職活動についてアドバイスします。

● 資格サポート

体育大ならではのスポーツ関係の資格(健康運動指導士・健康運動実践指導者・スポーツコーチングリーダー等)からビジネス系資格など、資格取得に向けサポートしています。

● 各種就職イベント

学内企業説明会、就職対策講座、就職ガイダンス等、学年別に年間を通じ実施しています。

就職対策講座



自己分析、応募書類、面接、マナー、メイクなど就職活動に必要な情報から卒業生や企業人事採用者からのアドバイス、採用試験対策まで幅広く行います。

学内企業説明会



お昼休みや対策講座内で企業人事採用者から直接説明を聞くことができます。卒業生も多く参加し本学にあったアドバイスを受けることもできます。

カウンセリング



キャリアカウンセラー、キャリアセンタースタッフによる就職相談(キャリアカウンセリング)や学年別の個別面談を随時実施しています。

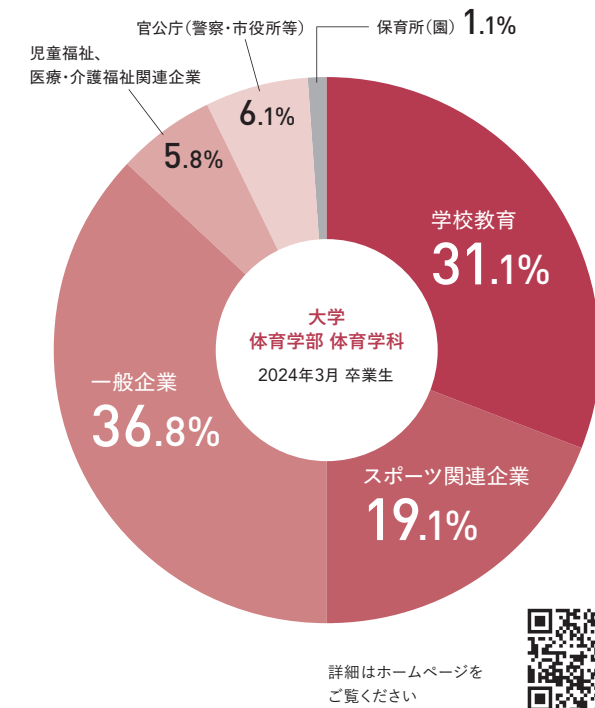
Employment Results

2023年度 卒業生の進路状況・就職先内訳

大学／体育学部 体育学科

就職率
(就職者数／就職希望者数)
98.2%

進学者数
(大学院など)
8名

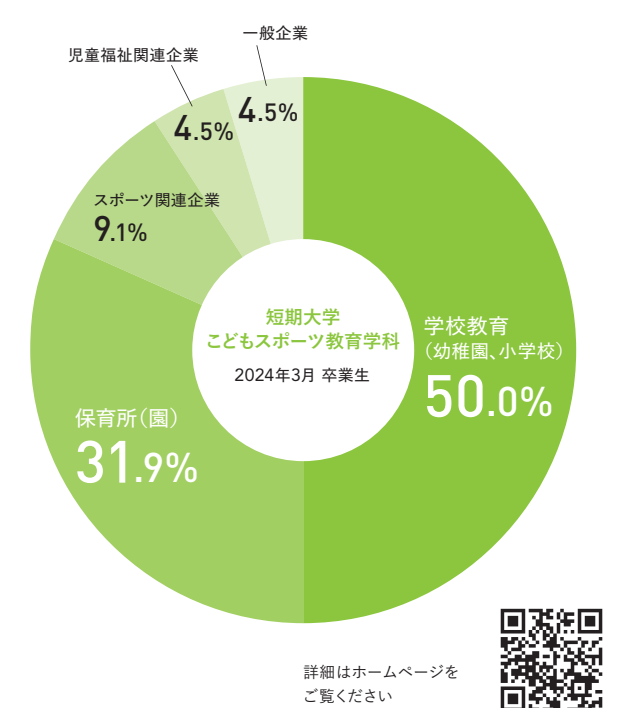


就職先は教員(学校教育)だけではありません。一般企業・スポーツ関連企業・公務員など幅広い就職先が特徴な本学。就職し活躍する卒業生も多く企業から高い評価をいただいています。

短期大学／こどもスポーツ教育学科

就職率
(就職者数／就職希望者数)
95.7%

進学者数
(大学など)
12名



多くの実習で学んだ経験から、保育所(園)・幼稚園や小学校の学校教育を中心に一般企業まで自分の進みたい道を見つけ就職しています。また、大学へ編入する学生も多くいます。

/ 内定者VOICE /



キャリアセンターの活用が
希望していた企業の
内定につながった

就職活動では航空系に関わる事務職を強く希望。障がいの有無にかかわらず、同じように働けることに加え、自分の個性を活かしながらチームワークを大切にする環境に魅力を感じ、内定先を選びました。文章力に自信がなかったのが、エントリーシートの作成では積極的にキャリアセンターを利用していました。下書きを持参して何度もスタッフの方にアドバイスをいただいたことで、自信のあるエントリーシートが作成できました。将来はキャリアアップを目指して、自分のスキルをさらに磨いていきたいと思っています。

江口 心菜さん
体育学部 体育学科4年 東京都立中央ろう学校出身

【内定先】株式会社JALサンライト

/ 内定者VOICE /



自由ののびのびと
体を動かす楽しさを
子どもたちに伝えたい

幼稚園での実習で子どもたちや先生方の笑顔を見て、ここで働きたいと思いました。体育大学出身であることを強みに、明るさや元気を表情や態度でアピール。今後は運動遊びなどを通じて、体を動かす楽しさを伝えていくことが目標です。自由ののびのびと遊ぶ中で、友だちと協力したり、ルールを守ったりできる人間性や社会性も教えていきたいと思っています。子どもの気持ちに寄り添い、受け止めることが大切だと教えていただいた東女体短大での学びを活かして、常に子どもに共感できる、元気いっぱいの先生になりたいです。

土田 茉耶さん
短期大学／こども教育コース2年 東京都立府中西高等学校出身

【内定先】東京都公認セント・ベル幼稚園

内定者VOICE

東女体大での学びをもとに、
採用試験に合格した先輩たちに話を聞きました。

一般企業

スポーツで得た力や学びで、
これからの新たな挑戦を

VOICE 01

内定先 伊藤忠アビエーション株式会社

就職活動では、スポーツの枠にこだわらず異なる業種にも挑戦したいと思っていました。家族が防衛関係の仕事をしていたことや、面接時の会社の雰囲気に惹かれて航空系の企業を志望。面接では、高校時代に駅伝で悔しい思いをした経験から、根性と努力の大切さを知ったこと、さらに大学のコーチングで学んだ「相手の目線に立って導いていく姿勢」などを評価していただけたのだと思います。授業で学んだコーチングは面接だけでなく、アルバイトで子どもたちに寄り添いながらダンスを教えたことにも大いに役立ちました。入社後は業務を着実にこなしながら、何でも聞けばわかるような頼れる存在になりたいです。また英語力を身に付けて営業職にも挑戦したいです。

松井 夏夕 さん

大学／体育学部 体育学科4年 岐阜県 中京高等学校出身

教員

夢に向かってがんばる仲間と
教員の熱心なサポートが魅力

VOICE 04

内定先 神奈川県川崎市中学校・高等学校教員

中学生の頃から体育教員になることが夢で、東女体大へ進学。入学後は所属しているライフセービング部での経験が成長につながったと思います。「失敗しても大丈夫だからやってみよう」と何事も前向きに挑戦するようになりました。教員採用試験の勉強では、教職ラーニングステーションでがんばる仲間が大きな支えに。また、実技試験に向けて器械体操の練習をしていると先生がアドバイスをくださるなど、先生方が熱心に寄り添ってくれる点も東女体大の魅力だと思います。将来は生徒に頼ってもらえる先生になることが目標。教員を目指すきっかけとなった先生が体育の授業を楽しそうに行っていたように、私も授業を楽しみながら生徒に身体を動かす楽しさを伝えていきたいです。

橋本 結花 さん

大学／体育学部 体育学科4年 東京都 立正大学付属立正高等学校出身

VOICE 02

内定先 伊藤ハムミート販売東株式会社

大学入学時は、コミュニケーション力を身に付けることが課題の一つでした。私は人見知りだったのですが、大学では先生も学生もとてもフレンドリーで、初対面でも気軽に話しかけてくれました。そんな雰囲気や接し方に刺激され、私も積極的に人と関わっていこうと自分を変えるきっかけになりました。また、部活のアクアダイビング部で主将を務めたり、飲食店のアルバイトでは接客以外に新人を指導する業務を任されたり。自分自身が明るくポジティブに変化していき、入学前のなりたい自分に近づけたように感じています。これらの経験や培った力を活かせると思い、就職活動では営業職を志望。就職しても学生時代に得たチャレンジ精神でスキルアップの努力を続け、自分自身をもっとレベルアップさせていくのが目標です。

小玉 聖那 さん

大学／体育学部 体育学科4年 埼玉県立伊奈学園総合高等学校出身

一般企業

学生時代の環境と経験が
自分を変えるきっかけに

VOICE 03

内定先 鹿児島県庁

私は鹿児島県出身で、フェンシングをやるために東女体大に入学しました。3年生からは選手とコーチを兼務し、練習メニューの計画やメンバーの分析なども行っていました。当時のコーチから言われた「チームの精神的な安定剤になるように」との言葉を胸に、不安な気持ちは出さず「私がいるから安心して」としてもらえるよう意識。すると、選手としても逆転勝ちする試合が増え、自分のメンタル面の成長につながったと感じています。卒業後は大好きな地元のために働きたいと思い、公務員を志望。授業のスポーツ行政学で学んだ生涯スポーツの大切さを地域に広め、鹿児島をもっと元気にしたいと思っています。中高生もスポーツを楽しめる環境をさらに充実させて、運動を通じた人とのつながりを増やしていくことが大きな目標です。

馬場 菜緒 さん

大学／体育学部 体育学科4年 鹿児島県立鹿児島南高等学校出身

公務員

生涯スポーツの大切さを広め、
鹿児島をもっと元気に！

VOICE 05

保育士・幼稚園教員

仲間の存在が
目標を実現する
大きな力に

内定先 株式会社こどもの森 まなびの森保育園

東女体短大を選じたのは、体を動かすことが好きで、幼稚園か保育園の先生になりたいと思っていたからです。2年間で授業や実習、保育士と幼稚園教諭の資格取得、就活といった多くの課題をクリアするのは大変でしたが、乗り切る大きな力になったのが友人の存在です。毎日のように自発的に集まり、その日の実習や授業などのポイントを情報共有したり、悩みや不安を語り合ったり。みんなのがんばる姿に刺激され、何事も前向きに取り組むことができました。卒業後は保育士として、コミュニケーションを大切にしながら子どもたちに寄り添っていきたくと思っています。中でも私の持ち味は、体を動かして子どもと全力で遊ぶこと。自分の得意なことを活かせる環境なので、今まで経験してきたスポーツも保育に取り入れていきたいと考えています。

村上 真菜 さん

短期大学／こども教育コース2年
埼玉県立川口青陵高等学校出身

VOICE 06

内定先 学校法人洗心学園 洗心幼稚園

幼い頃から、幼稚園の先生になることが夢でした。人前で話すことに苦手意識もありましたが、それよりも「子どもが好き」という強い思いがありました。夢を実現するために東女体短大に入学。今までの自分を変え、成長することを目指しました。当初は授業や実習でみんなの前に立つことに抵抗がありましたが、経験を重ねるごとに緊張感や恥ずかしさが和らいでいきました。今では堂々とお話しや手遊びができるようになり、成長を実感しています。内定先は私が通っていた幼稚園で、その時の担任の先生が私の憧れです。その先生のように、遊ぶ時は全力で遊び、必要な時はきちんと注意する、メリハリある接し方を身に付けていくのが目標です。授業で学んだ「子どもの目線で考えること」を常に忘れずに、これからも日々成長をしていきたいです。

保育士・幼稚園教員

苦手意識を克服、
子どもの目線を
大切に成長を



山崎 真佳 さん

短期大学／こども教育コース2年
東京都立小平高等学校出身



教職センター／教職ラーニングステーション

教職センター

教員志望者と保育士志望者を中心に支援します。

教職センターでは、現場で活躍できる教員及び保育士を育成するために指導力の養成を目的とした支援を行うとともに、教員採用試験合格に向けて各種対策講座等による学習面でのサポートを実施しています。多くの学生の修学を支援してきた職員が個別の相談に丁寧に応じるなど、教員及び保育士志望者に対し多岐にわたりサポート体制を整えています。また本学は毎年、教育やスポーツ分野の大学院に進学する学生がいます。上越教育大学と連携協定を結んでおり、同大学大学院受験の際は本学学長の推薦により筆記試験が免除されます。



サポート例

- **教育実習・介護等体験に関する指導**
具体的な実習準備の手順・提出物などの確認、実習・体験後の振り返りを実施します。
- **教員採用試験対策講座**
2～3月および6月に教員採用1次試験対策集中講座を開講し、重点事項の解説を行います。さらに、8月には2次試験対策を実施します。また、年間を通して教員採用試験に対応できる各種講座を開講しています。
- **保育実習の相談**
具体的な実習準備の手順・提出物などの確認、実習・体験後の振り返りを実施します。
- **教師力養成講座**
公立学校において5日間の観察実習を行い現場の現状を学びます。

2023年度 実績

中・高教諭免許
取得率

82.2%

幼稚園・小学校の
免許・資格取得率

85.7%

幼稚園・保育士の
免許・資格取得率

96.8%

/ 内定者VOICE /



体育が苦手な生徒も
卒業後に運動を
楽しみたいくなる授業を

授業で教わった「教員は役者である」という言葉が心に残っています。この教えを意識したことで、教育実習でも生徒の前で堂々と話すことができました。教員採用試験に向けた勉強では教職ラーニングステーションのサポートが心強かったです。筆記試験から面接、実技試験まで職員の方に支えていただきました。高校教員を目指したのは、体育が苦手な生徒にも卒業後に運動を続けてもらいたいと思ったから。授業を通じて運動の大切さや楽しさを伝え、できなかったことができるようになる成功体験の機会を提供したいと思います。

田中 陽菜さん
体育学部 体育学科4年 群馬県立前橋東高等学校出身

〔内定先〕群馬県高等学校教員

教職ラーニングステーション

教員採用試験の学習を中心に支援します。

教職ラーニングステーションには、アドバイザーと支援員が常駐しており、教員を目指す学生のために総合的な支援を行っています。学習スペース(個別学習ブース・グループ学習スペース)を設け、教職を目指す学生の学習環境を整えています。また、資料閲覧コーナー等には教職に関する資料を揃えています。「教師になりたい」という気持ちを持っていても、「どのように勉強したらいいのかわからない」という学生に対しても、勉強の取り組み方のアドバイスや自学自習のサポート、学習相談等を手厚く行っています。

〔利用時間〕平日10時～20時(夏季休業期間は10時～19時)



サポート例

- **能力に合わせた個別指導**
学生の能力に合わせた個別指導や直前講座などニーズに応じた支援を実施。勉強と部活動などとの両立もサポートしています。
- **採用試験の練習問題を作成**
教職アドバイザーが作成した採用試験問題を使用することで、具体的に採用試験に取り組みます。ワークシートを作成し、隙間時間を活用して選択問題を練習できるようにするなどの工夫もしています。



/ 進学者VOICE /



教育実習で味わった
悔しさをバネに
もっと学んで力を付けたい

小学校での教育実習で、授業で目指していることがうまく伝わらず、子どもたちに「分からない」と言われ、言葉かけもうまくできなかったんです。悔しさと申し訳なさを感じて「もっと力を付けたい」と思い、大学院への進学を決めました。大学院では、授業の方法論や専門的なこともしっかり学んで、どんな子でも受け止められる幅広い指導力を身に付けたいです。将来は、うまく集団に馴染めなかったり、悩みを抱えている子ども一人ひとりに寄り添い、生きる手助けができる教員になることが目標です。

持田 葵さん
体育学部 体育学科4年 神奈川県立湘南台高等学校出身

〔進学先〕上越教育大学大学院

CLUB ACTIVITIES

クラブ活動紹介

クラブ紹介
詳細はホームページをご覧ください



水球部
WATER POLO



カヌー部
CANOE



合気道部
AIKIDO



フィギュアスケート部
FIGURE SKATING



ハンドボール部
HANDBALL



野球部
BASEBALL



サッカー部
SOCCER



アクアダイビング部

AQUA DIVING

ここで出会う仲間は、一生もの。
ともに目標に向かい、感動や喜びを共有できる、
一生ものの仲間を見つけよう。



トライアスロン部
TRIATHLON



バスケットボール部
BASKETBALL



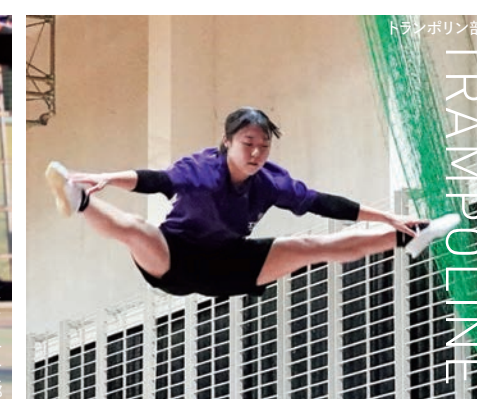
柔道部
JUDO



ラクロス部
LACROSSE



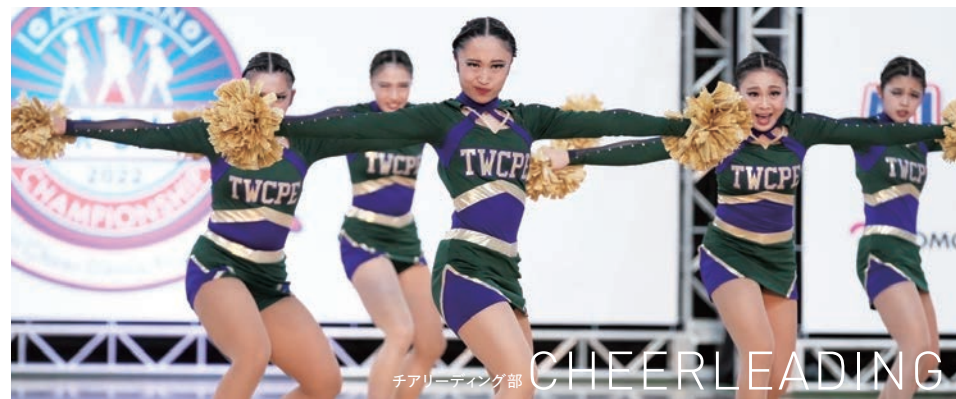
ソフトテニス部
SOFT TENNIS



トランポリン部
TRAMPOLINE



硬式テニス部
TENNIS



競技力を高める東女体大のスポーツ施設

スポーツに本気で取り組みたい学生のため、東女体大では本格的な運動施設を用意し、常に良い状態で使えるように徹底した管理を行っています。
この最高の環境であなたもベストなパフォーマンスを発揮してください。

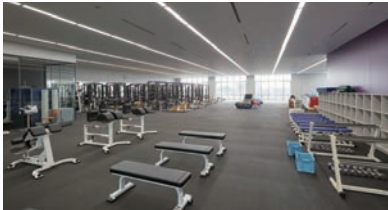
大型の複合体育館「藤村スポーツセンター」

創立120周年を記念して誕生した藤村スポーツセンター。
建物の中には、開放的なアリーナやトレーニングルームなど、スポーツに打ち込むための環境が整っています。

施設概要	地下1階	Aアリーナ(新体操競技エリア)
	1階	観覧席、ランニングコース、オープンミーティングスペース
	2階	トレーニングエリア
	3階	トレーニングルーム、多目的ルーム、ロッカールーム、製氷機コーナー
	4階	Bアリーナ
	5階	(バレーボール、バスケットボールエリア) トレーニングエリア



4階 Bアリーナ



3階 トレーニングルーム



地下1階 Aアリーナ



陸上競技場

オールウェザーで日本陸上競技連盟公認の陸上競技場です。シーズン中、公認競技会が開催されています。



武道場

授業・部活動のほかにも、他大学の学生や世界で活躍する選手との稽古にも使用されます。



ソフトボール場

日本代表選手も練習場として活用するほど本格的なソフトボール専用グラウンド。雨天の日やナイターでも使用可能で、思い切り練習に打ち込めます。



体操競技

第2体育館(7号館)

跳馬・段違い平行棒・平均台・ゆかの4種目を練習できる体操競技専用の体育館です。



第1体育館(5号館)

卓球、バドミントン、トランポリンなどで使用する体育館です。



ハンドボール



ダンスなど

第3体育館(7号館)

広々とした第3体育館は、エアロビックダンスやダンスなど、さまざまな授業で使用します。



テニスコート

高グレードな砂入り人工芝を使用し、軟式・硬式どちらにも対応。雨が降った後も使えるオールウェザーコートでいつでも練習に集中できます。



ダンス専用

第5体育館(9号館)

鏡や照明などを完備したダンス専用の体育館です。

プール

第5体育館には、25メートル×8コースの室内温水プールが設置されています。年間を通じて、授業や課外活動で利用することが可能です。



第6体育館(10号館)

運動生理学実験室やランニングコースを併設しています。

実習室から食堂まで！ キャンパスライフを支える施設

リニューアルオープンした「学生食堂」



テーブル席やソファ席、カウンター席を設けており、食事はもちろん、勉強や一人でのんびり過ごすなど、さまざまな用途で利用できる食堂です。

充実した学びの環境を用意しています！

メディアホール



ピアノ3台と音響設備が設けられています。撮影した映像をモニターで見ることも可能です。

造形室



広い作業スペースを持つ造形室。絵の具や粘土などさまざまな道具を使って学ぶことができます。

多目的演習室



理科の実験など、学びに合わせて多目的に使用されています。



アクティブラーニングや 遠隔授業に対応した 「マルチメディアルーム」

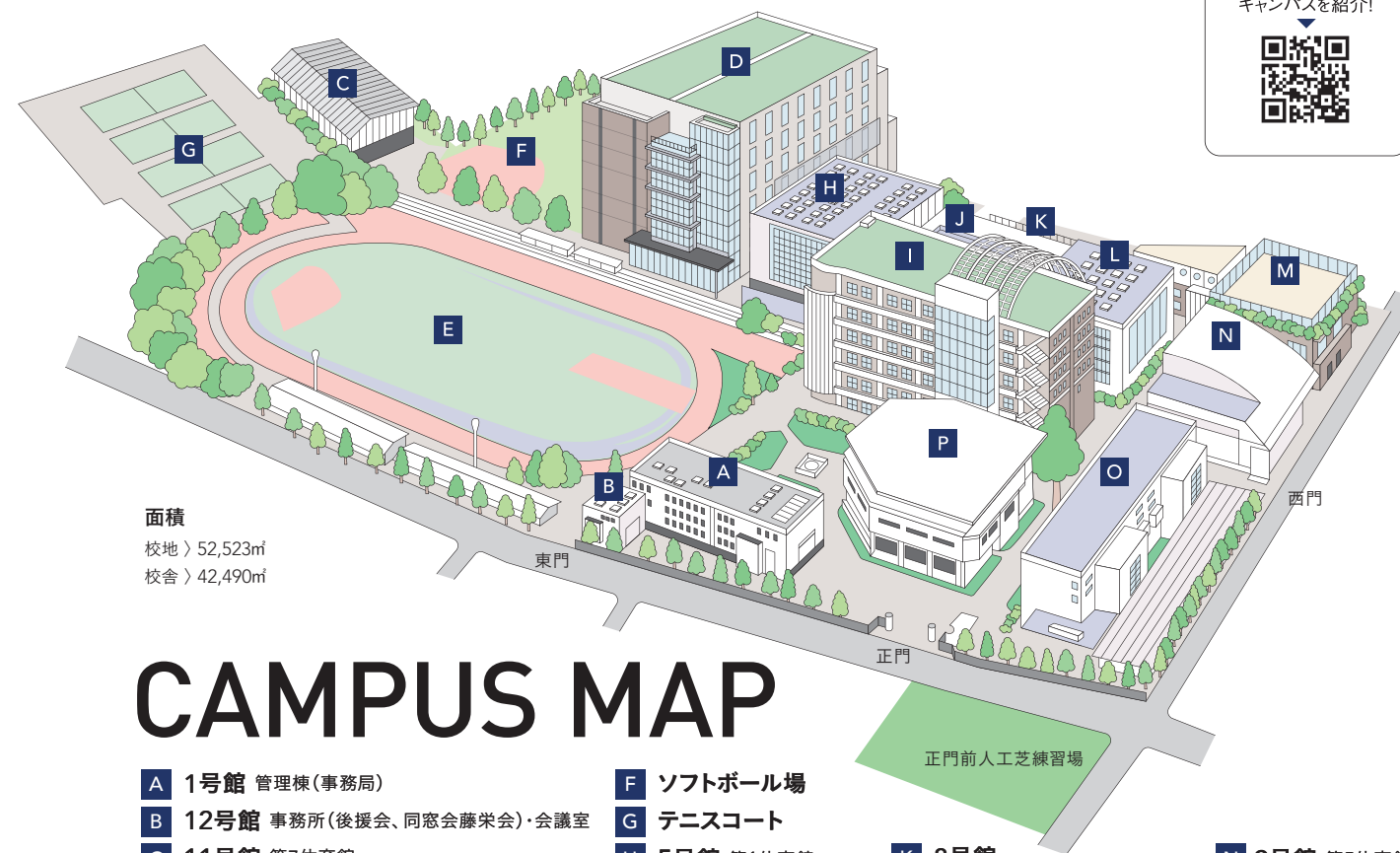
2号館3階にある、ICTの活用を推進した学びの場です。

1,020席の大ホール 「藤村総合教育センター」

藤村総合教育センターは、文化・スポーツ活動に適した機能を備えた多目的ホールです。多彩な活動が行われています。

スポーツ・教育関係の 資料が充実した「図書館」

地下1階、地上2階建ての広々とした図書館は、図書資料約19万冊、雑誌約740種、映像資料約2,800点を所蔵。体育・スポーツ、女性、教育関係の資料が半数以上を占め、専門分野においても、より深い学びを支援します。また、児童教育コーナーや視聴覚利用コーナー、研修室も完備。個人でもグループでも利用しやすい施設となっています。



面積
校地＞52,523㎡
校舎＞42,490㎡

CAMPUS MAP

- | | | | |
|-----------------------------------|--------------------|-------------------------|--------------------|
| A 1号館 管理棟(事務局) | F ソフトボール場 | K 8号館 | N 9号館 第5体育館 |
| B 12号館 事務所(後援会、同窓会藤栄会)・会議室 | G テニスコート | L 7号館 第2、第3体育館 | O 2号館 |
| C 11号館 第7体育館 | H 5号館 第1体育館 | M 10号館 図書館 第6体育館 | P 3号館 |
| D 13号館 藤村スポーツセンター | I 4号館 | | |
| E 陸上競技場 | J 6号館 | | |

学生寮 令和8年度入学生を対象に、2年間の寮費免除を行います!!

※詳しくはP.58にある本学独自の奨学生・奨学金制度をご覧ください。

【ふじ寮】 本学から徒歩約10分のところに位置するふじ寮は、252の個室、開放感のある談話室、自由に利用できるトレーニングルームなどを備えた学生寮です。建学の精神「心身ともに健全で、質素で誠実、礼儀正しい女子体育指導者の育成」を学生寮においても実践してきた歴史があり、今も良き生活習慣を確立できる環境作りに力を入れています。寮生活を送る中で自立心を育成することを大切に、卒業生が寮生指導員としてともに生活して学生たちをサポートしています。クラスやクラブ以外の友達がたくさんできるのも寮ならではの魅力です。

【施設内容】

建物	鉄筋コンクリート造り6階建て
居室	252室(9.4㎡ 全室個室)ベッド、机、椅子、小型冷蔵庫、クローゼット、エアコン
食堂	1階124席(朝・夕食)
浴室	120㎡
その他	談話室、エレベーター、トレーニングルーム、シャワールーム、洗濯室、電子ピアノ
入寮費	30,000円(入寮時)
寮舎費	年間540,000円 入寮手続き時に一括納入(延納・分納制度あり)[寮舎費内訳]寮費(月額):30,000円、光熱水費(月額):15,000円
食費	1日2食(朝・夕)1,040円



Point

全室「個室」



学習机、ベッド、棚、クローゼット、冷蔵庫完備のワンルームです。プライベートな時間がゆっくり過ごせます。

トレーニングルーム



1階にあるトレーニングルームは、フィットネスバイクなどトレーニングマシンが充実しています。

学生が集える談話室



テレビを備え、自由にくつろげる談話室が2～6階にあり、寮生の交流に役立っています。

広くて明るい食堂



124席ある食堂では毎日栄養バランスの良い朝食と夕食が提供されます。



TWCPE GROWTH STORY

苦手なこと、できないことは
なるべく避けてきた。
「得意なことを伸ばせば大丈夫」って、
ずっと思っていた。

でも、東女体大で気づいたのは
目指す自分や未来のためには
超えないといけない壁があるということ。

もちろん、苦手に向き合うことは
大変だったけれど、全力で挑戦し、
成長する仲間の姿を見ると
自分もがんばろうと思った。
助け合える仲間や見守ってくれる
先生がいるから、
安心して挑戦も失敗もできた。



本物とふれあい、
ともに成長できる場所。



授業のグループワークや
部活動のミーティングでは
意見を伝えられる自分がある。

目標に向けてチームを引っばる力も
成長した。東女体大は誰もが
成長できるチャンスにあふれている。

そして、次はあなたがこの大学で
自身の殻を破るとき。
きっと不安もあるだろう。
でも、大丈夫。
その経験はかなえたい未来を
目指して成長している証拠だと、
東女体大が教えてくれるから。

2026年、春。
東京女子体育大学、
東京女子体育短期大学へ、
ようこそ。

